EPSON
EXCEED YOUR VISION

PX-F10000/PX-F8000

ソフトウェアガイド

プリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD4076-00

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。
PDF マニュアルは、本製品添付の『ソフトウェア CD-ROM』に収録されています。お読みいただくには、Adobe Reader やプレビュー（MacOS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

セットアップガイド（冊子）	本製品の搬入後、梱包箱から取り出して使用するまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。
プリンタ操作ガイド（冊子）	本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。本製品の近くに置いてご活用ください。
用紙ガイド（冊子）	本製品でご使用いただけるエプソン製専用紙についてご案内しています。
ソフトウェアガイド（本書）	プリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。
取扱説明書 ネットワーク編（PDF マニュアル）	ネットワークプリンタとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方（PDF マニュアル）	ネットワークプリンタ設定を行うための印刷ユーティリティ「EpsonNet Print」の使い方を説明しています。

マークの意味

!重要	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows Vista の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

インクカートリッジは純正品をお薦めします

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお薦めします。
純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品では、プリンタドライバなどでインク残量が表示されないことがあります。

もくじ

プリンタソフト ウェアの使い方 （Windows）

プリンタソフトウェアの構成

本製品に添付されている『ソフトウェア CD-ROM』には、以下のソフトウェアが収録されています。
各ソフトウェアの詳細は各ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

- プリンタドライバ
- EPSON プリンタウィンドウ !3
- MAXART リモートパネル 2

> **参考**
> プリンタソフトウェアのバージョンによって、実際の画面とは多少異なる場合があります。

プリンタドライバ

プリンタドライバは､アプリケーションソフトからの印刷指示に従ってプリンタに印刷させるためのソフトウェアです。

主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。この印刷条件は登録できます。また、登録した設定の書き出しや取り込みができます。



- ［ユーティリティ］タブからプリンタの印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタドライバの動作や表示に関する設定ができます。また、プリンタドライバの全設定を書き出したり、取り込むことができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3

インク残量やプリンタのエラーなどを表示します。プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。



MAXART リモートパネル 2

プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアの集まりです。MAXART リモートパネル 2 を使用すると、ファームウェアのアップデートやユーザー用紙の登録などができます。



プリンタドライバの設定画面の表示

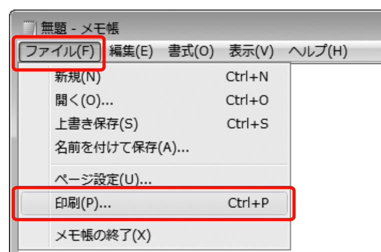
プリンタドライバの設定画面は、以下の 2 つの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する方法
- プリンタアイコンから表示する方法

アプリケーションソフトから表示する

印刷設定をするときは、この方法で表示します。
お使いのアプリケーションソフトによって手順が異なることがあります。

1 **アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］（または［プリント］など）をクリックします。**

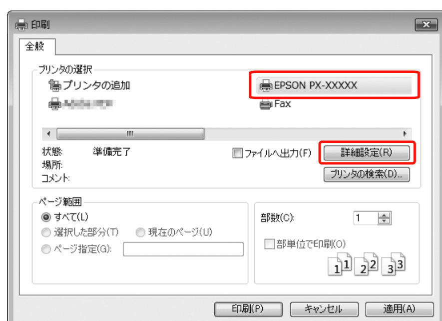


2 **本製品を選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**

設定画面の例



設定画面の例



プリンタドライバの設定画面が表示されます。



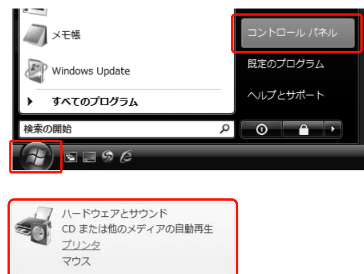
この後は、各項目を設定し、印刷を実行します。

プリンタアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行するときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、この方法で表示します。

1 **［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを開きます。**

Windows Vista
［ ］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

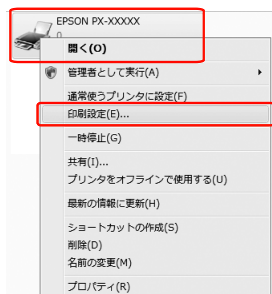


Windows XP
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

> **参考**
> Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしている場合は、［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 本製品のプリンタアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。



プリンタドライバの設定画面が表示されます。

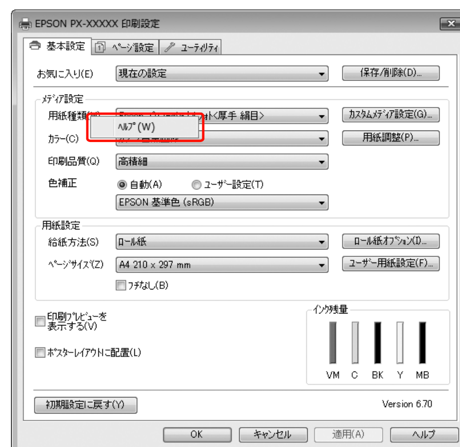


ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

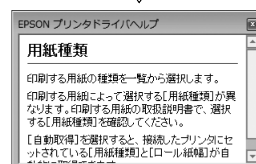
プリンタドライバのヘルプ表示方法

ヘルプの表示方法は、以下の 2 通りあります。

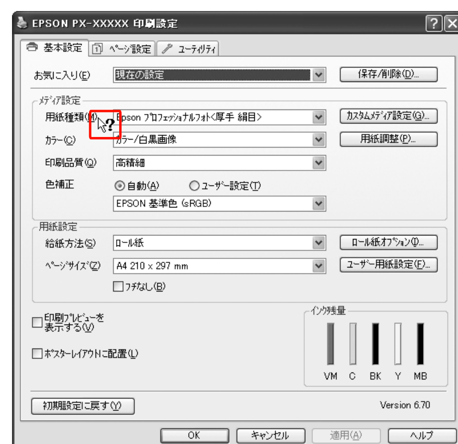
- 知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックします。



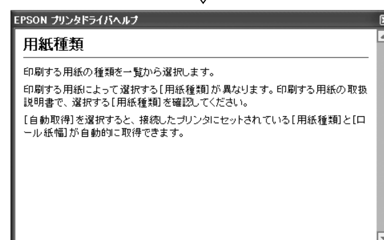




- 画面の右上にある ? アイコンをクリックして、知りたい項目をクリックします。（Windows 2000/Windows XP）







ユーティリティの使い方

プリンタドライバの［ユーティリティ］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



ノズルチェック
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしているときは、ヘッドクリーニングを実行します。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング
プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整
双方向印刷をしていて、縦の罫線がズレたり、ぼやけたような印刷結果になったときに、印刷時のギャップ（ズレ）を調整して、印刷品質を向上させます。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

EPSON プリンタウィンドウ !3
インク残量やプリンタからのエラー情報などを表示します。
☞本書 8 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3」

モニタの設定
EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定できます。
☞本書 8 ページ「モニタ機能の設定」

印刷待ち状態表示
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバの動作設定
プリンタドライバの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理
［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目を整理します。よく使う項目順に並べ替えたり、グループ分けの変更ができます。使用しない設定は非表示にしておくこともできます。

設定の書き出し / 取り込み
プリンタドライバのすべての設定をファイルに保存したり、ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタドライバの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

MAXART リモートパネル 2
プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアが起動します。MAXART リモートパネル 2 がインストールされていると起動できます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

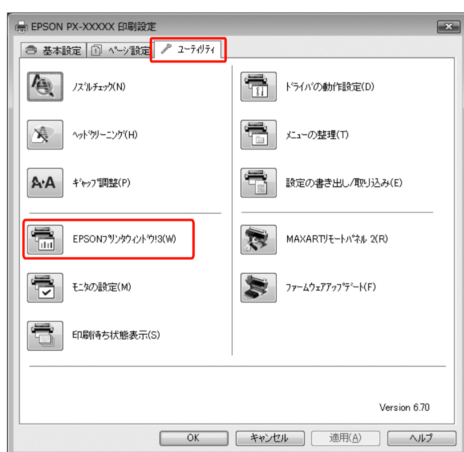
ファームウェアアップデート
MAXART リモートパネル 2 を起動し、ファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

EPSON プリンタウィンドウ !3

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、本製品の状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。本製品の詳しい状態を知るには、［プリンタ詳細ウィンドウ］を開きます。印刷開始と同時に本製品の状態をモニタし始め、問題があればエラーメッセージと対処方法を表示します。また、プリンタドライバの設定画面や Windows のタスクバーから呼び出して、本製品の状態を確かめることもできます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の起動方法

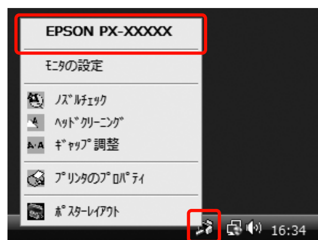
プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックして、［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。



参考

［モニタの設定］画面で［呼び出しアイコン］を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから本製品名をクリックしても、EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動できます。

☞本書 8 ページ「［モニタの設定］画面の表示方法」



EPSONプリンタウィンドウ!3の見方

［プリンタ詳細］ウィンドウでは、インク残量の目安やメンテナンスタンクの空き容量などを表示します。また、インクが少なくなり印刷できない状況になったり、何らかの問題が起こると、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。

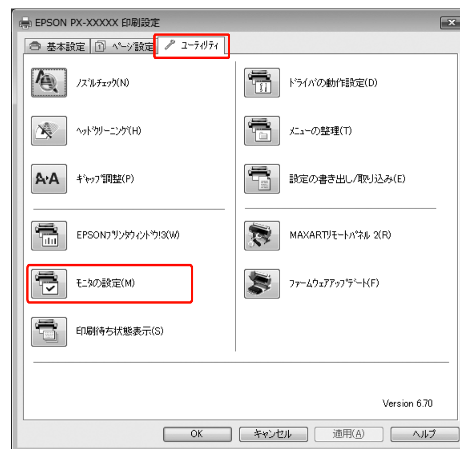


モニタ機能の設定

どのようなときにエラー表示するか、共有プリンタをモニタするか、などを設定します。

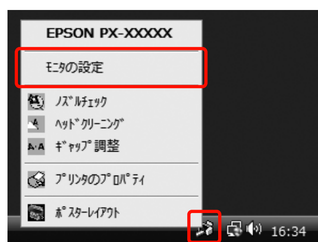
［モニタの設定］画面の表示方法

プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックして、［モニタの設定］をクリックします。



参考

前述の方法で開いた［モニタの設定］画面で［呼び出しアイコン］を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックしても［モニタの設定］画面を表示できます。



［モニタの設定］画面の見方

［モニタの設定］画面では、通知の必要なエラー表示の選択や、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンの表示設定、共有プリンタを他のコンピュータからモニタさせる設定ができます。



プリンタソフトウェアの削除

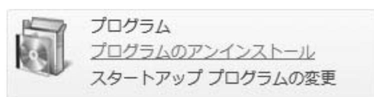
プリンタソフトウェアの削除方法は以下の通りです。

> **! 重要**
> - Windows Vista / Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、Windows Vista で削除するときに、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
> - Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

プリンタドライバの削除

1 **本製品の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

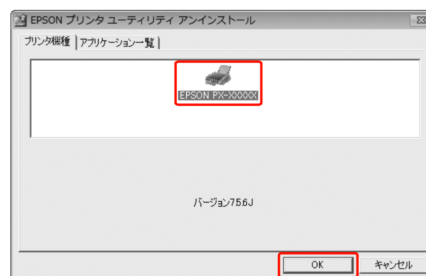
2 **［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。**



3 **［EPSON PX-F10000 プリンタ アンインストール］（または［EPSON PX-F8000 プリンタ アンインストール］）を選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。**



4 **本製品のアイコンをクリックして、［OK］をクリックします。**



5 **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

プリンタドライバを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

MAXART リモートパネル 2の削除

MAXART リモートパネル 2 は、一般のアプリケーションソフトと同様に［コントロールパネル］の［プログラムのアンインストール］（または［プログラムの追加と削除］）で削除できます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X）

プリンタソフトウェアの構成

本製品に添付されている『ソフトウェア CD-ROM』には、以下のソフトウェアが収録されています。インストール方法は『セットアップガイド』（冊子）を参照してください。各ソフトウェアの詳細は各ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

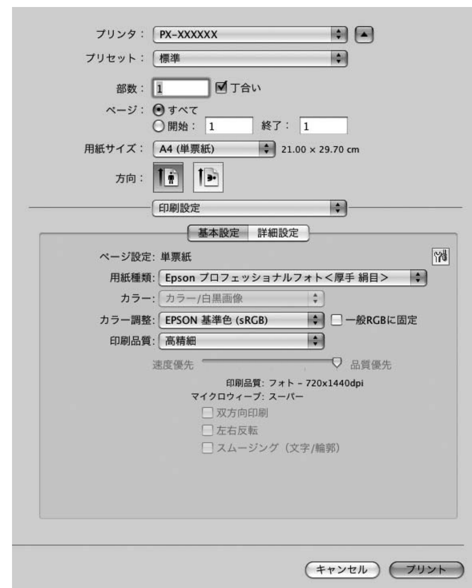
- プリンタドライバ
- EPSON Printer Utility3
- EPSON プリンタウィンドウ
- MAXART リモートパネル 2

参考
プリンタソフトウェアのバージョンによって、実際の画面とは多少異なる場合があります。

プリンタドライバ

プリンタドライバは、アプリケーションソフトからの印刷指示に従ってプリンタに印刷させるためのソフトウェアです。
主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- プリンタドライバの設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。



EPSON Printer Utility3

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行します。プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。



EPSON プリンタウィンドウ

インク残量やプリンタのエラーなどを表示します。



MAXART リモートパネル 2

プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアの集まりです。MAXART リモートパネル 2 を使用すると、ファームウェアのアップデートやユーザー用紙の登録などができます。



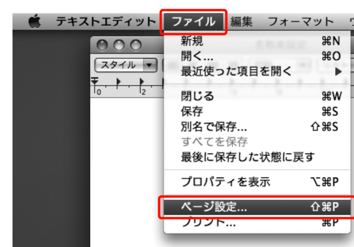
プリンタドライバの設定画面の表示

プリンタドライバの設定画面には、以下の 2 種類があり、表示手順が異なります。また、お使いのアプリケーションソフトによって、各画面を表示する手順も異なることがあります。

- ［用紙設定］画面
  用紙に関する項目（用紙種類や用紙サイズなど）を設定する画面です。
- ［印刷］画面
  印刷品質に関する項目を設定する画面です。

［用紙設定］画面を表示する

1 **アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューをクリックして、［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。**



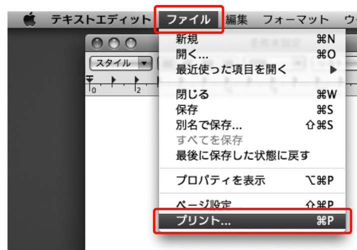
2 **［用紙設定］画面が表示されます。**

［用紙サイズ］の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法、印刷領域を設定します。

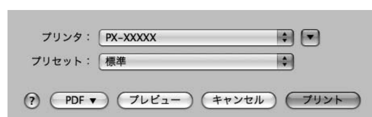


[印刷] 画面を表示する

1 アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューをクリックして、[プリント] （または [印刷] など）をクリックします。



2 [印刷] 画面が表示されます。



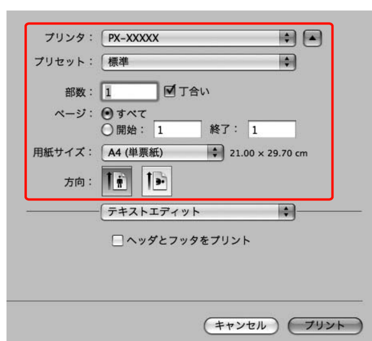
Mac OS X v10.5 では、さらに矢印（▼）をクリックします。



この後は、各項目を設定し、印刷を実行します。

参考

Mac OS X v10.5 では、お使いのアプリケーションソフトによって [用紙設定] 画面の項目が設定できます。



プリンタドライバのヘルプ表示方法

プリンタドライバの設定画面の ? をクリックします。



ユーティリティの使い方

［EPSON Printer Utility3］から、以下のメンテナンス機能が実行できます。



EPSON プリンタウィンドウ
インク残量やプリンタからのエラー情報などを表示します。

ノズルチェック
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしているときは、ヘッドクリーニングを実行します。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング
プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整
双方向印刷をしていて、縦の罫線がズレたり、ぼけたような印刷結果になったときに、印刷時のギャップ（ズレ）を調整して、印刷品質を向上させます。
☞プリンタ操作ガイド（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

MAXART リモートパネル 2
プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアを起動します。MAXART リモートパネル 2 がインストールされていると起動できます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

ファームウェアアップデート
MAXART リモートパネル 2 を起動し、ファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

EPSON Printer Utility3 の起動方法

以下の 2 通りあります。

- ［印刷］画面から［印刷設定］を選択し、（アイコン）をクリックします。
- ［アプリケーション］フォルダー［EPSON Printer Utility3］アイコンの順にダブルクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウは、本製品の状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。

> **参考**
> エラーメッセージ（本製品のエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。

EPSON プリンタウィンドウの起動方法

［EPSON Printer Utility3］画面を開いて、［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。



EPSON プリンタウィンドウの見方

EPSON プリンタウィンドウでは、インク残量の目安やメンテナンスタンクの空き容量を表示します。また、印刷中にエラーが発生すると、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。





プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアの削除方法は以下の通りです。

プリンタドライバの削除

プリンタドライバとEPSON Printer Utility3を削除します。

1 本製品の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。

3 ハードディスクアイコンをダブルクリックします。



4 ユーティリティを起動します。

Mac OS X v10.5
［アプリケーション］－［システム環境設定］をダブルクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。







Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4
［アプリケーション］－［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



5 お使いのプリンタ名を選択して、削除します。

Mac OS X v10.5
本製品を選択して、［－］をクリックします。



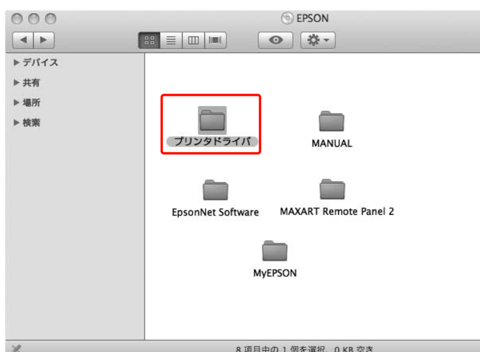
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4
本製品を選択して、［削除］をクリックします。



［削除］をクリックしたら、画面を閉じてください。

6 **ソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

7 **［プリンタドライバ］フォルダをダブルクリックします。**



参考
フォルダが表示されないときは、デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

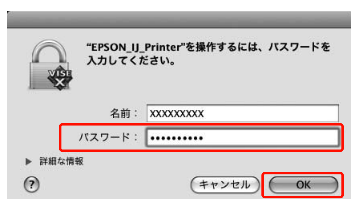


8 **アイコンをダブルクリックします。**



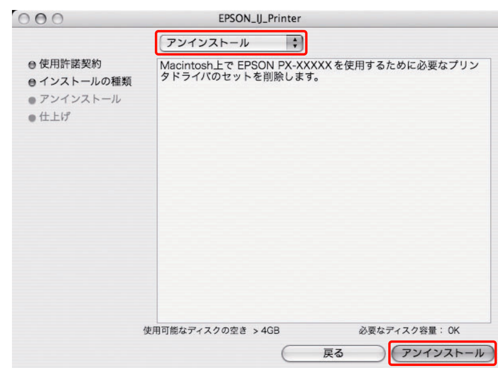
9 **以下の画面が表示されたら、Mac OS Xにログインしているユーザーのパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

プリンタドライバのアンインストールには管理者の権限が必要です。



10 **使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［続ける］をクリックし、［同意します］をクリックします。**

11 **［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。**



12 **この後は、画面の指示に従ってください。**

MAXARTリモートパネル2の削除

MAXART リモートパネル 2 は、MAXART リモートパネル 2 のフォルダごと削除します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のオンラインヘルプを参照してください。

目的別印刷

自動 / 手動カラー調整

印刷時のカラー調整をプリンタドライバで以下のどちらかに設定して印刷することができます。

- EPSON 基準色（sRGB）
- あざやかな色あい(sRGB上でよりメリハリのある色補正を行います）

さらに手動設定（Windows では［ユーザー設定］／ Mac OS X では［詳細設定］）を選択すると、色合いや明度などを微調整できます。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能がないときなどに使用します。

Windows での設定

1 **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

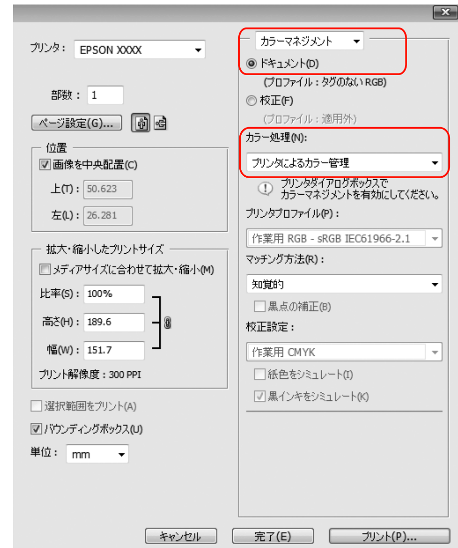
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネジメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

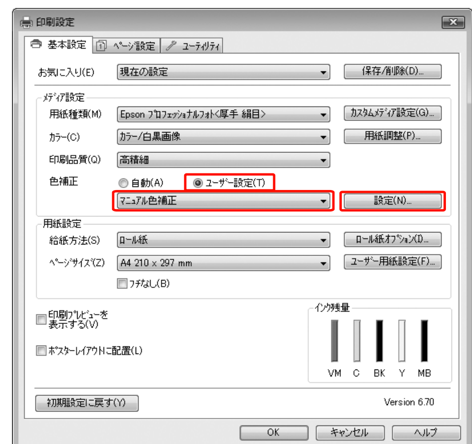
2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

3 **［基本設定］画面で［自動］または［ユーザー設定］を選択します。**

4 **カラー調整の方法を選択します。**

［ユーザー設定］を選択して手動で調整する場合は、［マニュアル色補正］を選んで［設定］をクリックします。



5 **［ユーザー設定］を選択した場合は、各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



参考
画面左側のサンプル画像で確認しながら色調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、色の微調整ができます。

6 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

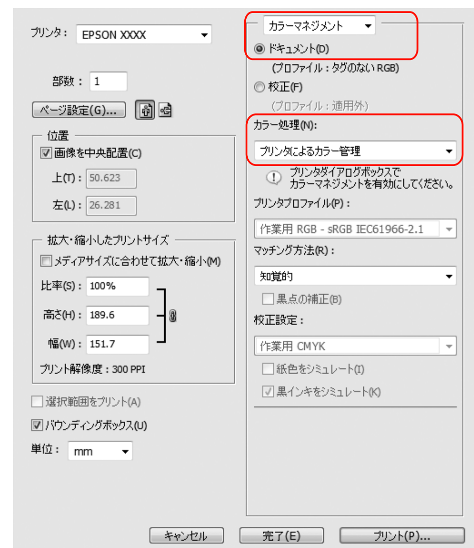
Mac OS X での設定

1 **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネジメントの設定	
	Mac OS X v10.5	Mac OS X v10.3.9～v10.4
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理	カラーマネジメントなし
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **[印刷] 画面を表示します。**

☞本書 13 ページ「[印刷] 画面を表示する」

3 **Mac OS X v10.5 は、一覧から [カラーマッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。**



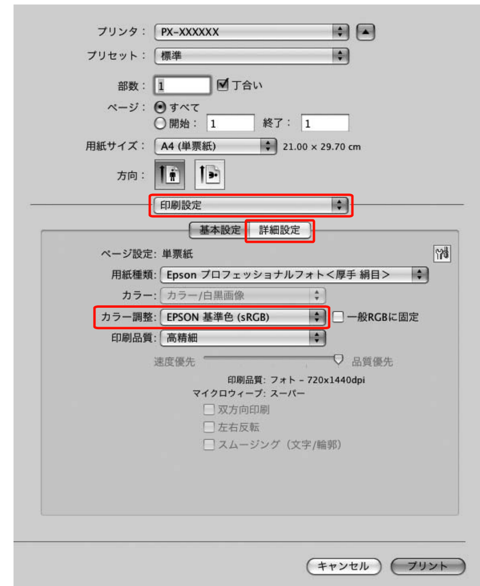
参考

Mac OS X v10.5 で Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をご使用の場合は、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

4 **色補正方法の [詳細設定] 画面を表示します。**

Mac OS X v10.5

一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー調整] で [マニュアル色補正] から [EPSON 基準色 (sRGB)] または [あざやかな色あい] を選択します。さらに、手動でカラー調整するときは [詳細設定] をクリックします。

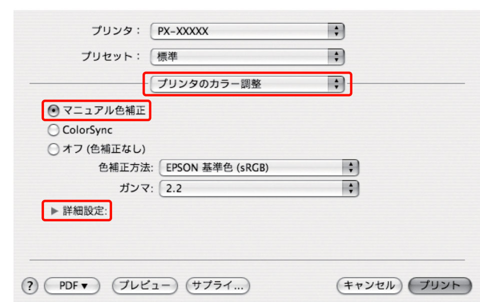


参考

Mac OS X v10.5 で、Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降を使用する場合は、[一般 RGB に固定] のチェックを外してください。その他のソフトウェアを使用する場合は、チェックしてください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

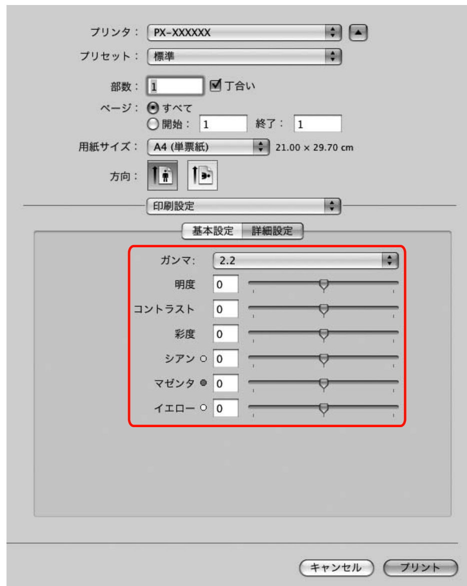
一覧から [プリンタのカラー調整] を選択し、[マニュアル色補正] をクリックして [詳細設定] をクリックします。



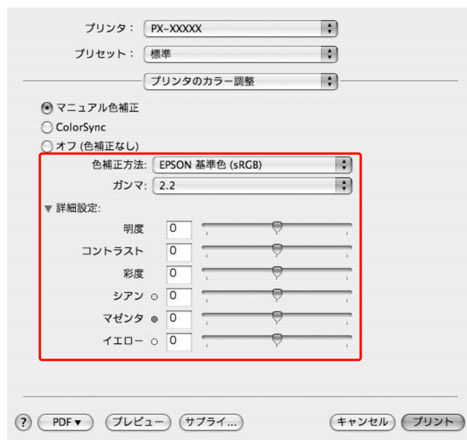
5 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

Mac OS X v10.5



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



6 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

モノクロ印刷

CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷を行うときは、プリンタドライバのカラー設定で［黒］を設定します。印刷時に補正するだけで、データそのものは変更されません。

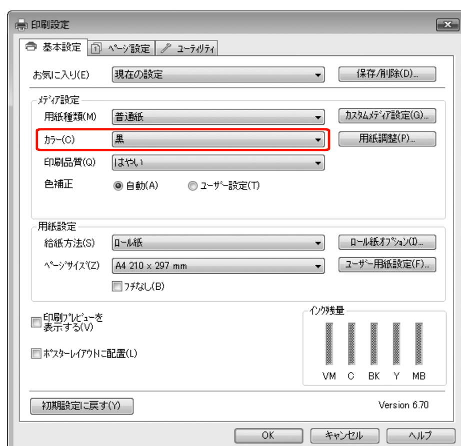
> **！重要**
> - モノクロ印刷で使用していても、クリーニング時には黒インク以外のインクも消費します。
> - モノクロ印刷するときも、すべてのインクカートリッジがセットされていないと印刷できません。

Windows での設定

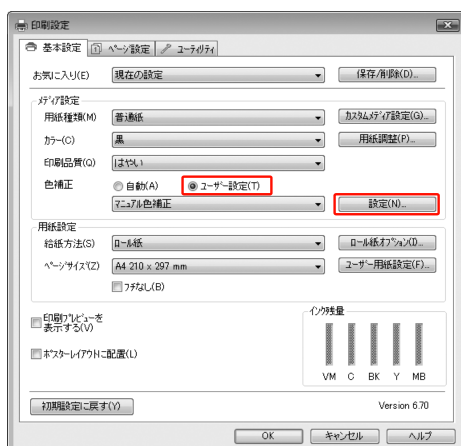
1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 **［カラー］で［黒］を選択します。**

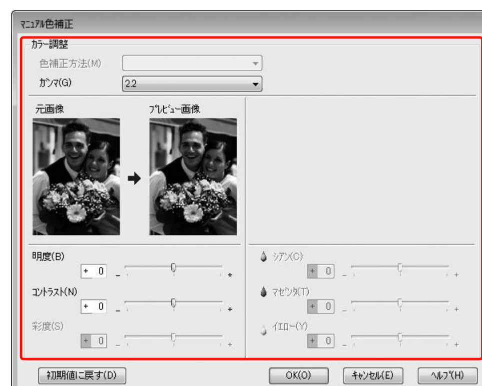


3 **［ユーザー設定］をクリックして［設定］をクリックします。**



4 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

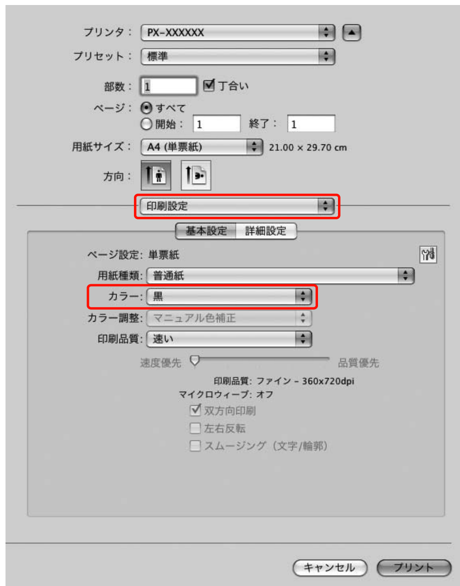
Mac OS X での設定

1 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

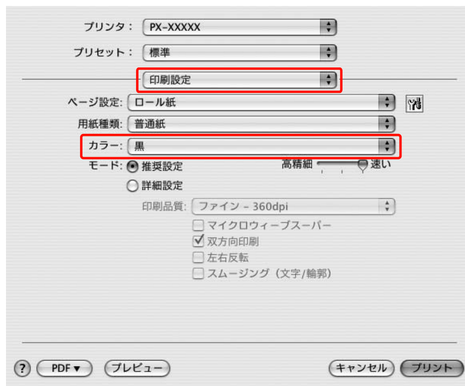
☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 **一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー］で［黒］を選択します。**

Mac OS X v10.5



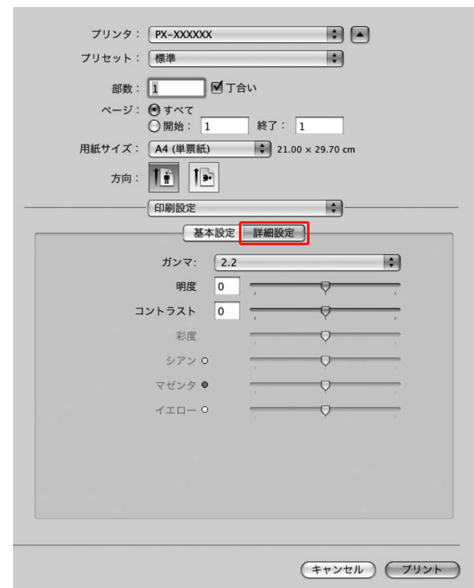
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



3 **［詳細設定］画面を表示します。**

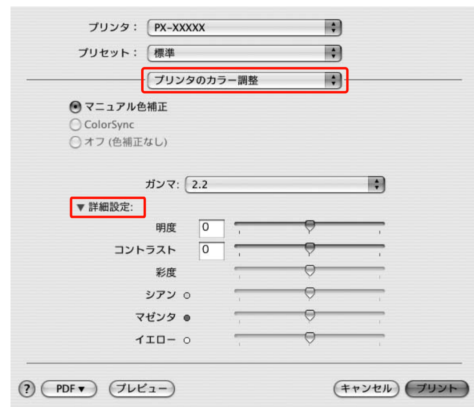
Mac OS X v10.5

［詳細設定］をクリックします。



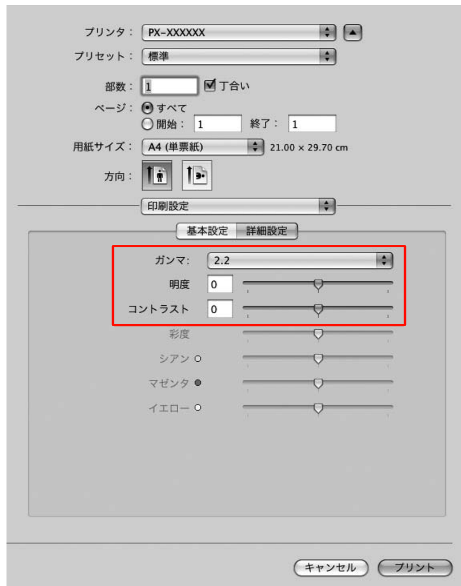
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［詳細設定］をクリックします。

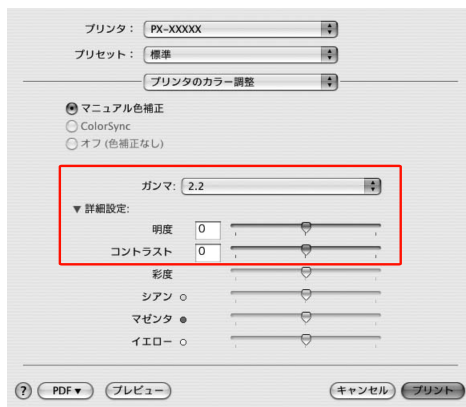


4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
Mac OS X v10.5



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



5 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

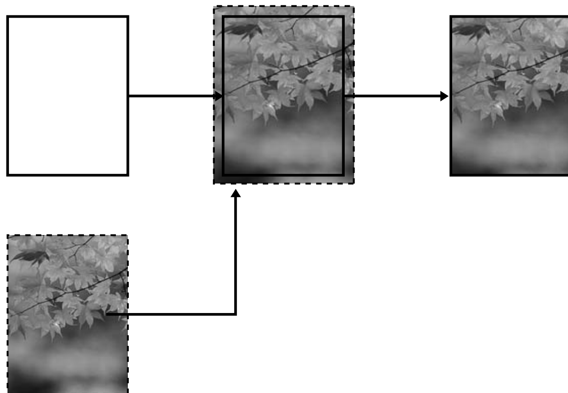
フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。フチなし印刷の方法には以下の 2 種類があります。

> 参考
> ロール紙の場合は四辺フチなし印刷、単票紙の場合は左右フチなし印刷となります。

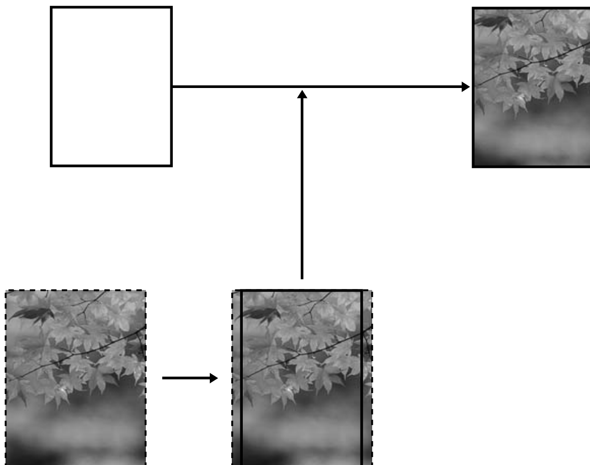
- 自動拡大

  プリンタドライバ側で画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷が可能になります。



- カスタム設定（原寸維持）

  アプリケーションソフト側で実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタドライバ側では画像データを拡大しません。通常、実際の用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。
  プリンタドライバによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

用紙幅
254mm/10 インチ
300mm
329mm/13 インチ /A3 ノビ
406mm/16 インチ
432mm/17 インチ
515mm/B2
594mm/A1
610mm/24 インチ /A1 ノビ
728mm/B1*
914mm/36 インチ /A0 ノビ *
1118mm/44 インチ /B0 ノビ *

* PX-F8000 は非対応

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。
☞用紙ガイド（冊子）

アプリケーションソフト側の設定

アプリケーションソフトの「ページ設定」などで画像データのサイズを以下の通り設定します。

自動拡大の場合

- 印刷する用紙サイズと同じサイズのページ設定をする。
- 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定する。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成する。

カスタム設定（原寸維持）の場合

- 印刷する用紙サイズより左右各 3mm 広くなるようにページ設定する。
- 余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定する。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成する。

プリンタドライバ側の設定

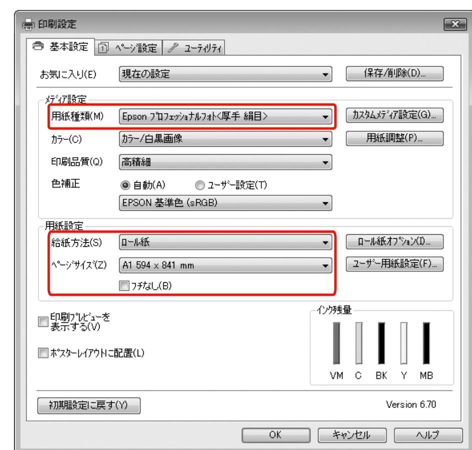
前項の設定で作成した画像データを、以下の設定で印刷します。

Windows での設定

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

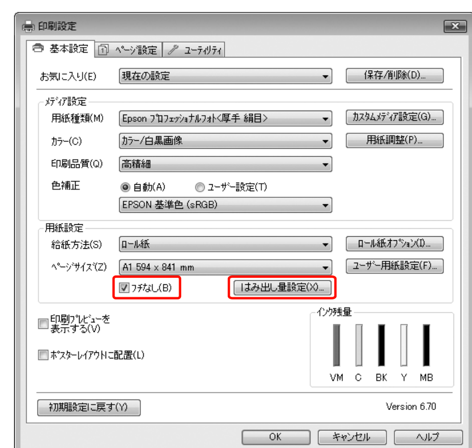
2. **［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［ページサイズ］または［用紙サイズ］を選択します。**



3. **ロール紙に印刷する場合は、［ロール紙オプション］をクリックし、［オートカット］を選択します。**

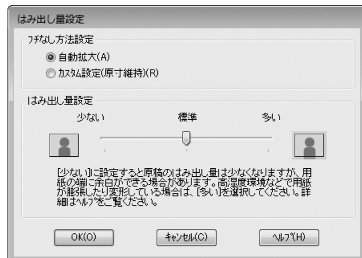
☞本書 29 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

4. **［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。**



5 **フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を選択します。**

多い	左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）
標準	左右 3mm
少ない	左右 1.5mm



参考

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

6 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

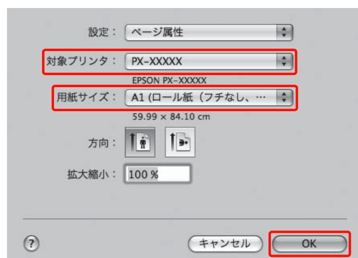
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞本書 12 ページ「[用紙設定］画面を表示する」

2 **［対象プリンタ］で本製品を選択し、［用紙サイズ］で［用紙サイズ］と［フチなし印刷の方法（自動拡大または原寸維持）］を選択し、［OK］をクリックします。**



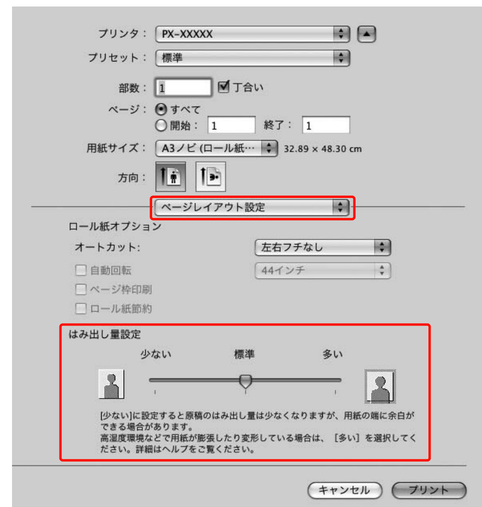
3 **［印刷］画面を表示します。**

☞本書 13 ページ「[印刷］画面を表示する」

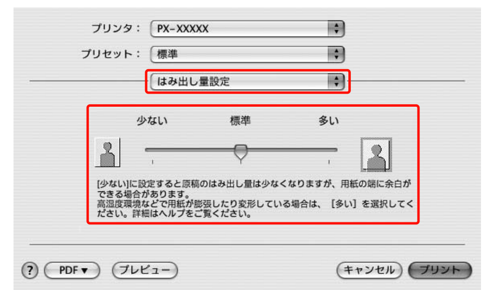
4 **用紙サイズで自動拡大を選択した場合は、［はみ出し量設定］画面で、はみ出し量を選択します。**

多い	左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）
標準	左右 3mm
少ない	左右 1.5mm

Mac OS X v10.5
一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。



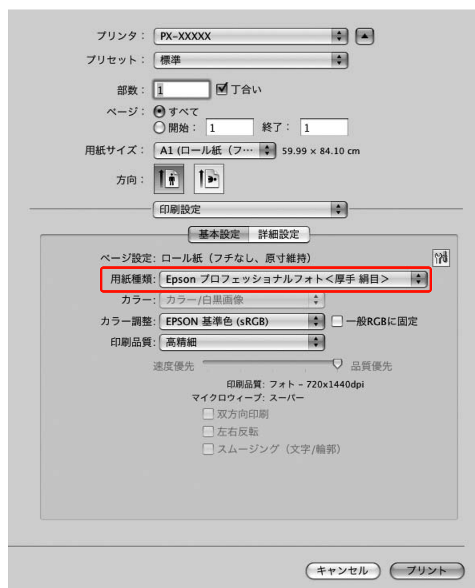
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4
一覧から［はみ出し量設定］を選択します。



参考

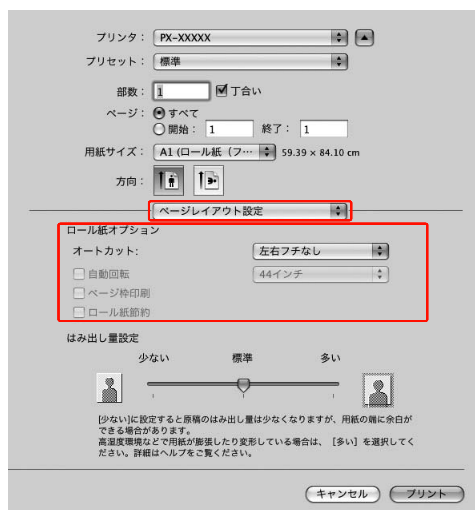
はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

5 ［印刷設定］画面で、［用紙種類］を選択します。

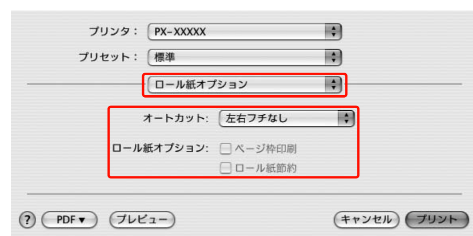


6 ロール紙に印刷する場合は、［オートカット］を選択します。

Mac OS X v10.5
一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。



Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4
一覧から［ロール紙オプション］を選択します。



☞本書 29 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

7 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

フチなし印刷時のロール紙カット動作について

ロール紙を使ってフチなし印刷するときは、プリンタドライバの設定（[フチなし] / [オートカット]）によって、用紙カット動作が以下のように異なります。

	左右フチなし	四辺フチなし（1 カット）	四辺フチなし（2 カット）
プリンタドライバの設定	フチなし：オン	フチなし：オン	フチなし：オン
	オートカット：左右フチなし	オートカット：四辺フチなし 1 カット	オートカット:四辺フチなし 2 カット
プリンタの動作	A B	A B	A B
備考	プリンタドライバの初期設定は「左右フチなし」です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がズレていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがありますが、印刷時間は短くなります。 • 1 カットを選択して 1 部のみ印刷するときは「四辺フチなし（2 カット）」と同じ動作をします。複数部数を連続して印刷するときには 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、60 ～ 127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

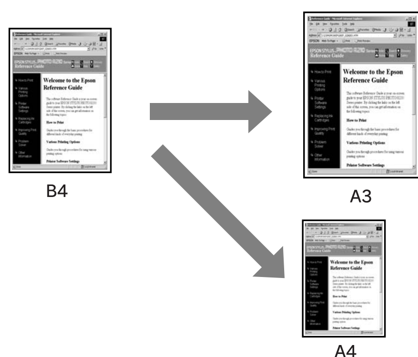
参考

[カットなし] を選択すると、ロール紙はカットされません。手動でカットしてください。

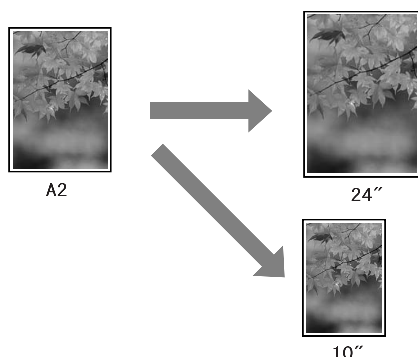
拡大 / 縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷できます。設定方法には以下の３種類があります。

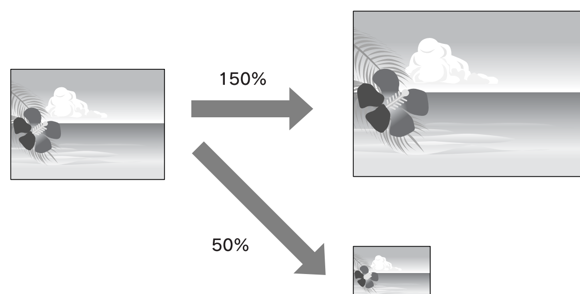
- フィットページ印刷
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。



- ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。



- 任意倍率設定
  定形外の用紙サイズの場合など、拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷できます。



フィットページ印刷 / 用紙サイズに合わせる

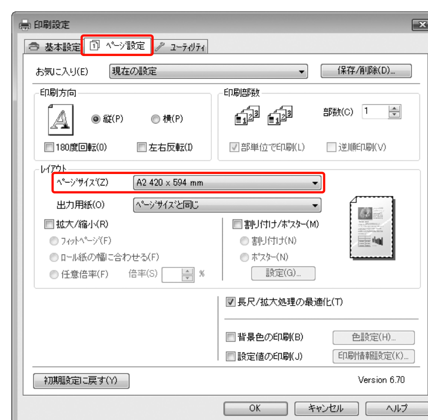
本製品にセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷できます。

Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

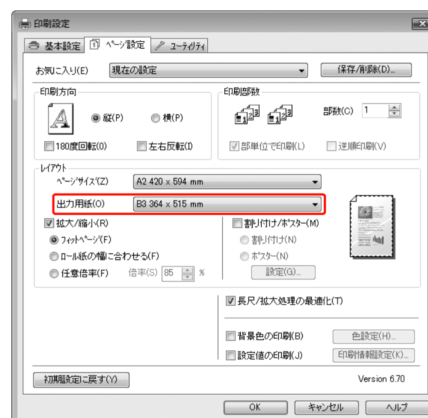
☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 **［ページ設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］または［ページサイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。**



3 **［出力用紙］から本製品にセットした用紙サイズを選択します。**

［拡大 / 縮小］の［フィットページ］が選択され、設定した用紙サイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

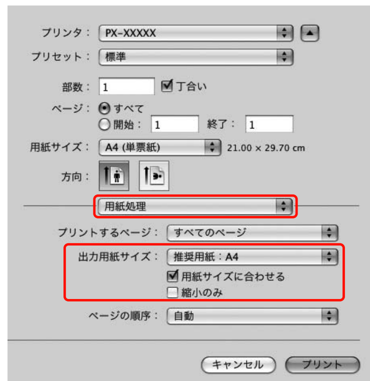
Mac OS X での設定（Mac OS X v10.4 ～ v10.5 のみ）

1 プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。

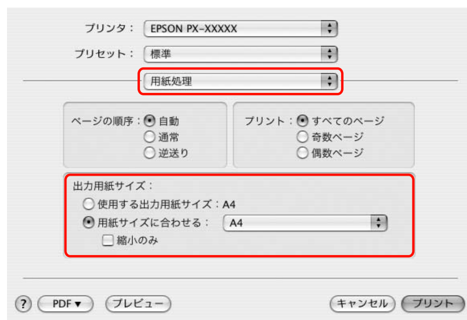
☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 一覧から［用紙処理］を選択し、［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

Mac OS X v10.5



Mac OS X v10.4



3 ［出力用紙］から本製品にセットした用紙サイズを選択します。

参考

［縮小のみ］のチェックが付いていると、縮小方向にのみ有効になります。データの用紙サイズより出力用紙サイズが大きく、印刷が拡大になる場合は、［縮小のみ］のチェックを外してください。

4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

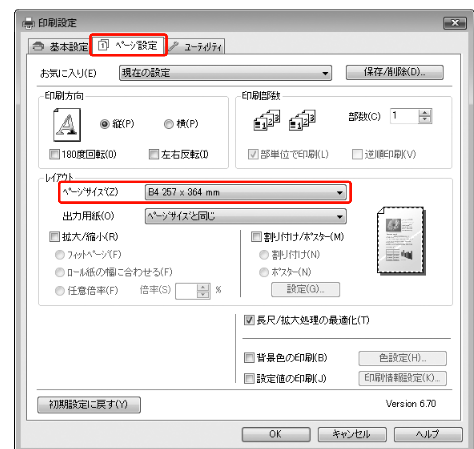
以上で終了です。

ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

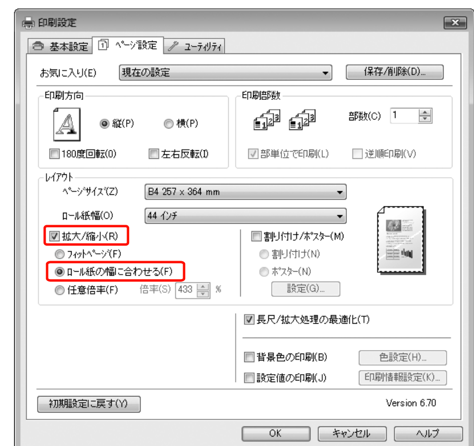
1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 ［ページ設定］タブをクリックして、［ページサイズ］でデータの用紙サイズを設定します。

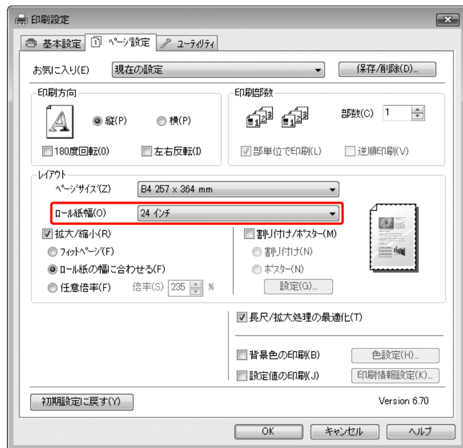


3 ［拡大 / 縮小］をチェックし、［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。



4 **[ロール紙幅] から本製品にセットしたロール紙の幅を選択します。**

設定したページサイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

任意倍率設定印刷

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

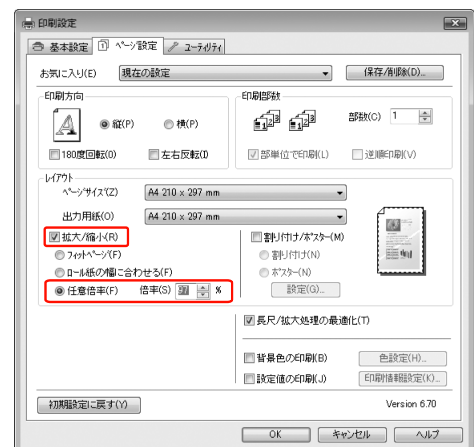
☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 **[ページ設定] タブをクリックして、[用紙サイズ] または [ページサイズ] でデータの用紙サイズを設定します。**

3 **[出力用紙] または [ロール紙幅] から本製品にセットした用紙サイズを選択します。**

4 **[拡大 / 縮小] をチェックし、[任意倍率] をクリックして [倍率] を設定します。**

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定してください。
10 ～ 650% の間で倍率を指定できます。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

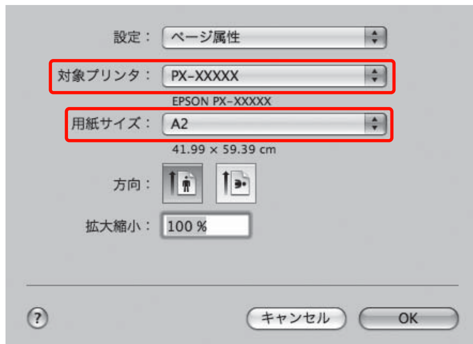
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

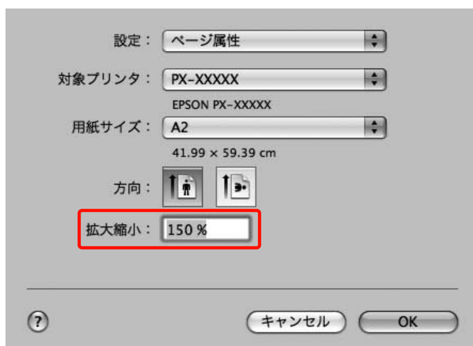
☞本書 12 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 **［対象プリンタ］で本製品を選択し、［用紙サイズ］で本製品にセットした用紙サイズを選択します。**



3 **［拡大 / 縮小］に倍率を入力します。**

以下の倍率を指定できます。
Mac OS X v10.5：1 ～ 10000%
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：1 ～ 400%



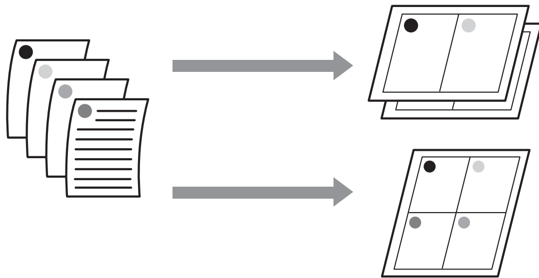
4 **［OK］をクリックします。**

これで、印刷倍率の設定ができました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

以上で終了です。

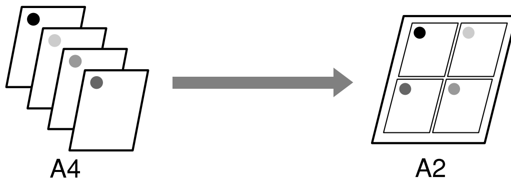
割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

- Windowsはプリンタドライバの機能で、Mac OS XはOSの機能で割り付け印刷をします。
- Windows での割り付け印刷機能は、フチありで印刷する場合のみ使用できます。
- Windows では、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
  ☞本書 30 ページ「拡大 / 縮小印刷」

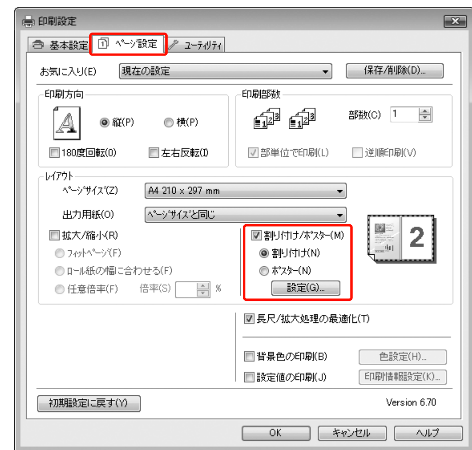


Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 **［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［割り付け］をクリックして、［設定］をクリックします。**



3 **［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。**

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

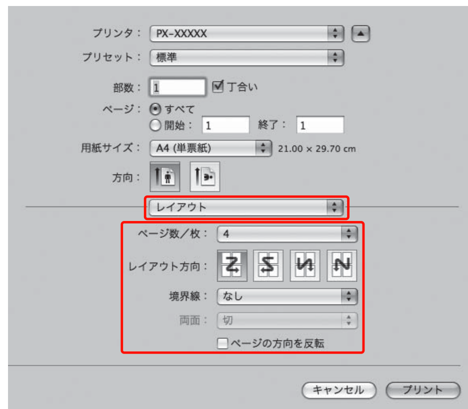
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 **一覧から［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数などを設定します。**



> **参考**
> ［境界線］で［なし］以外を選択すると、割り付けたページに、選択した線種で枠線が印刷されます。

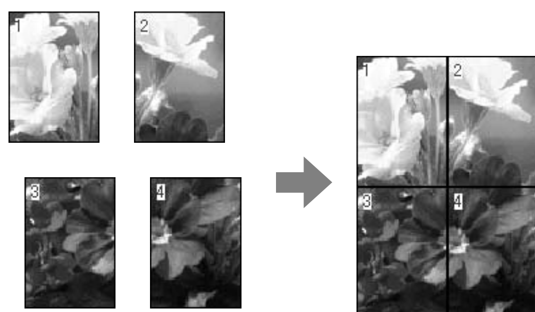
3 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

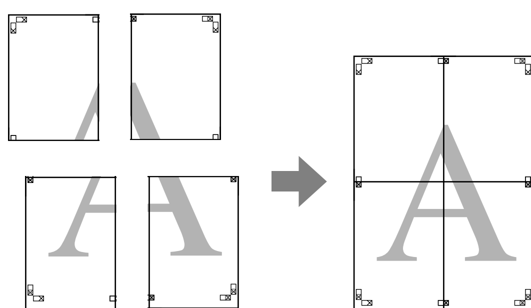
ポスター印刷（拡大分割して印刷）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷できる機能です。Windows のみ使用できます。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大、通常の印刷時の 16 倍（縦 4 枚 × 横 4 枚）までの拡大印刷が可能です。ポスター印刷の方法には、以下の 2 種類があります。

- フチなしポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。印刷結果は、そのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。印刷データは用紙サイズより少し拡大されるため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。この機能は、ロール紙に対してのみ有効です。



- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。印刷結果の余白を切り落として貼り合わせます。



1 **アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。**

画像データは、印刷時にプリンタドライバにより自動的に拡大されます。

2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

3 **［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［ポスター］をクリックして、［設定］をクリックします。**



4 **［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。**



> **参考**
> 分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターが作成できます。

5 **フチなしポスター印刷をするには、［基本設定］画面で［フチなし］をチェックした後、［フチなしポスター印刷］をチェックし、必要に応じて印刷面を選択します。このあとは、手順 6 に進みます。**



!重要

［オートカット］を［四辺フチなし X カット］に設定していると、画像の 1~2mm 内側でカットされるため、きれいに貼り合わせることができません。
［カットなし］、［左右フチなし］を選択してください。
☞本書 29 ページ「フチなし印刷時のロール紙カット動作について」

6 **フチありポスター印刷をするには、［フチなしポスター印刷］のチェックが外れていることを確認し、必要に応じてその他の項目を設定します。**



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

7 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

印刷結果の貼り合わせ方

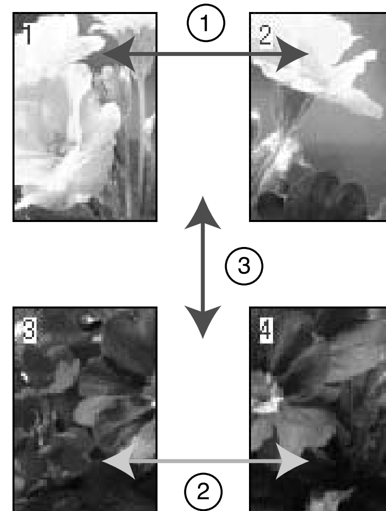
フチなしの印刷結果とフチありの印刷結果は、貼り合わせ方が異なります。

フチなしポスター印刷時

ここでは 4 枚のつなぎ合わせ方法を説明します。分割されたそれぞれの印刷結果を図柄を見ながら合わせ、裏から粘着テープなどを使ってつなぎあわせます。
下図はつなぎ合わせる順序の例です。

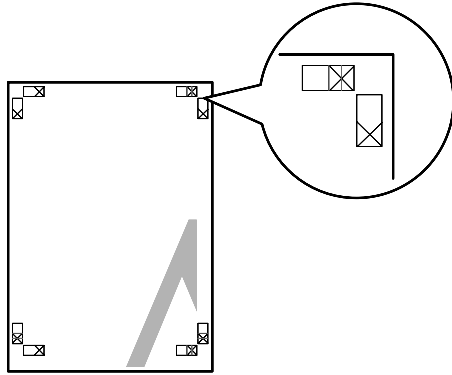
!重要

合わせ目がそのまま図柄としてつながらないことがあります。正確な図柄が必要なときは「フチありポスター印刷」をお試しください。

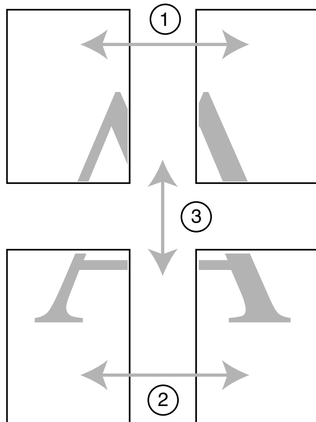


フチありポスター印刷時

［貼り合わせガイド印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドを印刷します。ここでは、貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる手順を説明します。

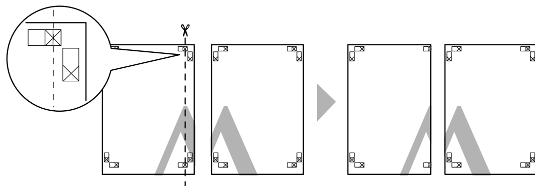


4 枚の用紙は、下図の順番で貼り合わせます。

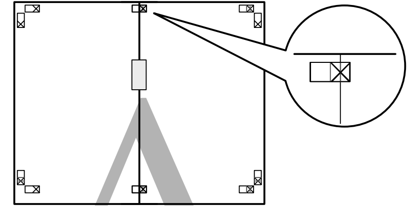


1 上段2枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

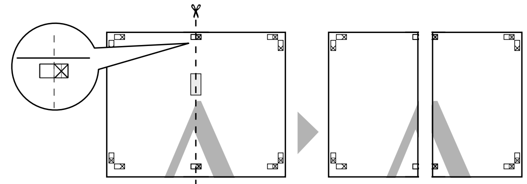


2 切り落とした左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの × 印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



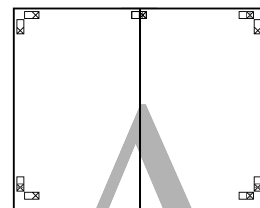
3 2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。



4 左右の用紙を貼り合わせます。

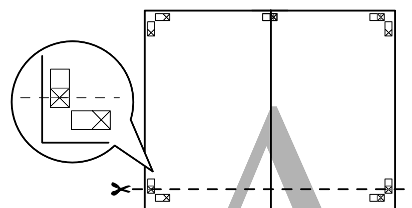
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



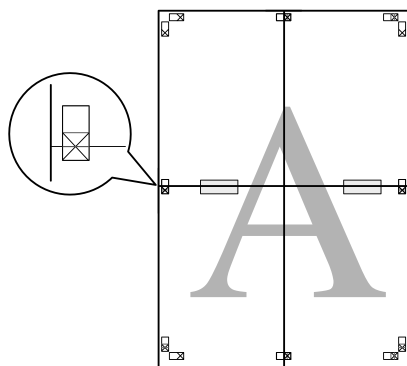
5 下段の2枚の用紙も、手順1〜4に従って貼り合わせます。

6 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

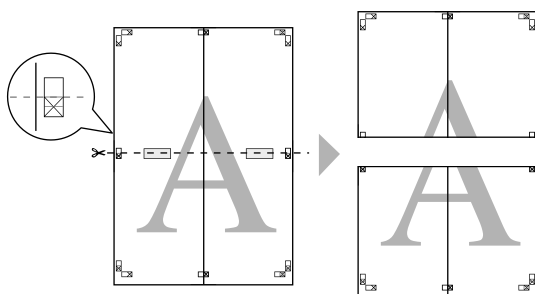


7 **上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき､貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**



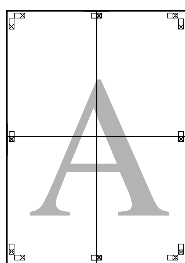
8 **2 枚の用紙を重ねたまま､貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

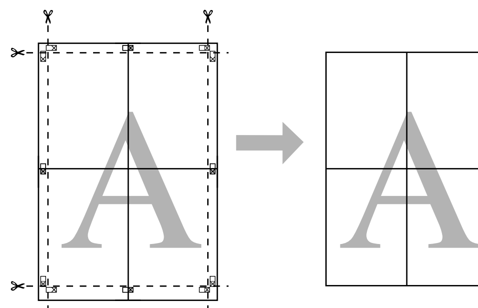


9 **上段と下段の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



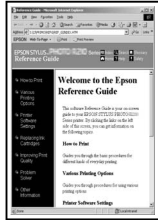
10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**

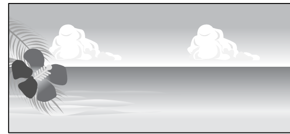


以上で終了です。

定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。





設定できる用紙サイズは以下の通りです。

用紙幅	PX-F10000：89mm ～ 1118mm PX-F8000：89mm ～ 610mm
用紙長さ *	Windows：127mm ～ 15000mm Mac OS X：127mm ～ 15240mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、[用紙長さ] 以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本製品にセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などにより変わります。

！重要

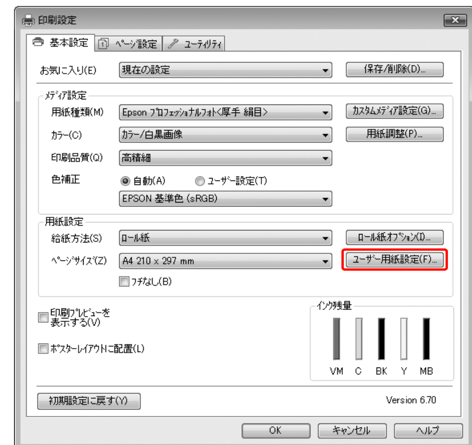
- Mac OS X では、本製品にセットできる最大サイズよりも大きな用紙サイズを［カスタム用紙サイズ］として設定できますが、正常に印刷できません。
- 印刷に使用するアプリケーションソフトによって、出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 **[基本設定] 画面で [ユーザー用紙設定] をクリックします。**

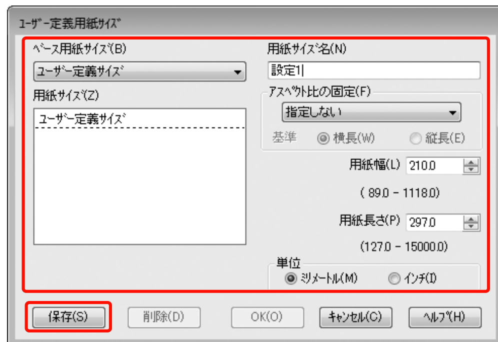


！重要

[給紙方法] で単票紙が選択され、かつ [用紙設定] でフチなしが選択されていると [ユーザー用紙設定] は選択できません。

3 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字・半角 24 文字です。
- ［ベース用紙サイズ］で使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅 / 用紙長さにその数値が表示され、その数値から調整できます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- 登録済みの内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録済みの用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 登録できる用紙サイズは 100 個です。

4 ［OK］をクリックします。

これで［用紙設定］画面の［用紙サイズ］に新しい用紙サイズが登録されました。
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

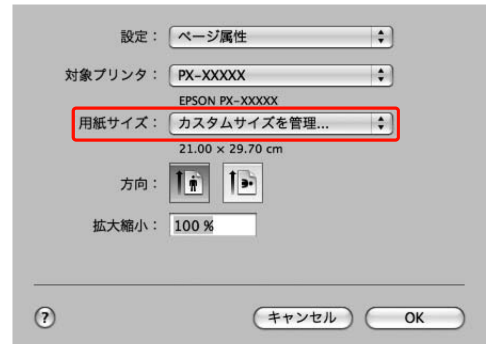
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞本書 12 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 ［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。



3 ［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



4 ［ページサイズ］の［幅］と［高さ］、［プリンタの余白］を入力して、［OK］をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンタの余白は、印刷方法に応じて設定してください。

印刷方法（［ページ設定］）	ページサイズ	プリンタの余白
単票紙	印刷可能な用紙サイズ	上左右：3mm 下：14.2mm
ロール紙	印刷可能な用紙サイズ	上下左右：3mm
ロール紙（長尺）	印刷可能な用紙サイズ	上下：0mm 左右：3mm
ロール紙（フチなし、自動拡大）	フチなし印刷対応の用紙幅	上下左右：0mm
ロール紙（フチなし、原寸維持） ロール紙（フチなし、長尺）	フチなし印刷対応の用紙幅＋6mm	上下左右：0mm



参考

- 登録した内容を変更したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを複製したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックします。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

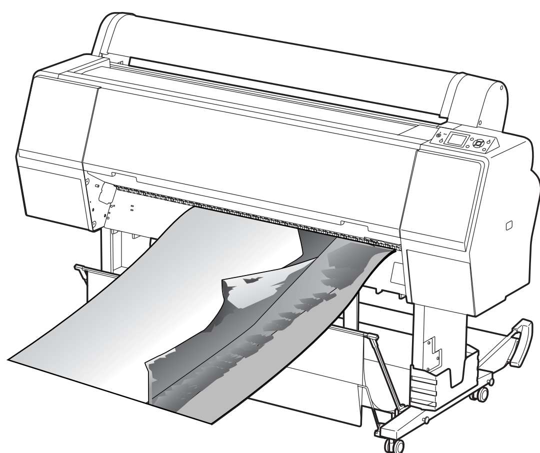
5 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューに、新しい用紙サイズが登録されました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

以上で終了です。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタドライバの［給紙方法］	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど
ロール紙　長尺モード	長尺印刷対応ソフト

設定可能な用紙サイズは、以下の通りです。

用紙幅	PX-F10000：89mm ～ 1118mm PX-F8000：89mm ～ 610mm
用紙長さ *	Windows：最大 15000mm Mac OS X：最大 15240mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、「用紙長さ」以上の印刷も可能です。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本製品にセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などによって変わります。

アプリケーションソフト側の設定

アプリケーションソフト側で、長尺印刷向けに印刷データの作成と設定をします。
印刷したい用紙サイズの等倍、または任意の倍率で縮小した「ユーザー定義サイズ」で原稿を作成してください。

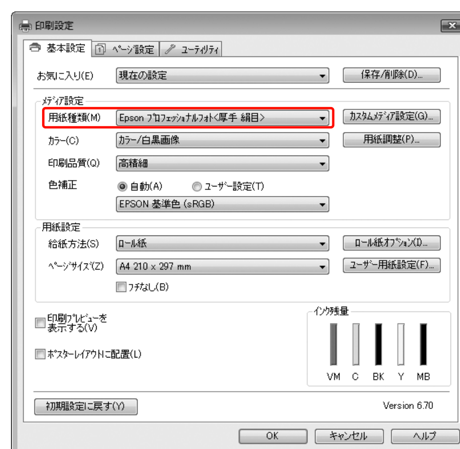
プリンタドライバ側の設定

Windows での設定

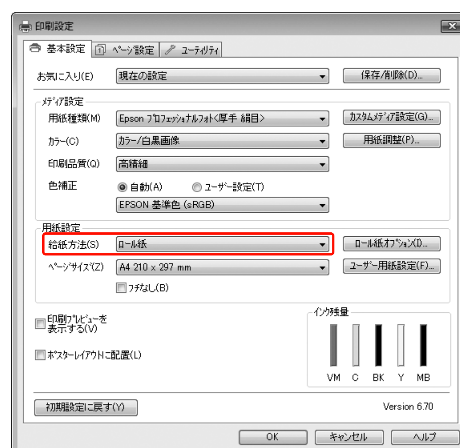
1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

2 ［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。



3 ［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙　長尺モード］を選択します。



> **参考**
> ［ロール紙　長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。

4 [ロール紙オプション] をクリックし、[オートカット] で [カットあり] または [カットなし] を選択します。

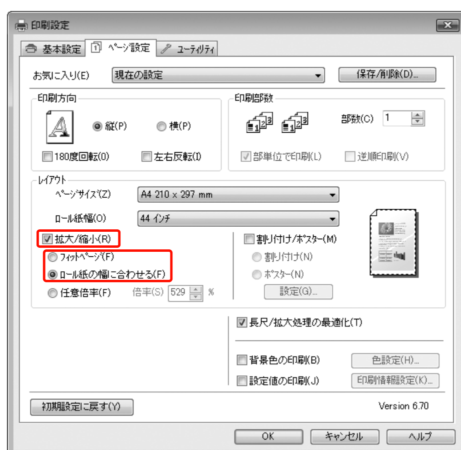


5 必要に応じて [ユーザー用紙設定] をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

用紙幅	PX-F10000：89mm ～ 1118mm PX-F8000：89mm ～ 610mm
用紙の長さ	127mm ～ 15000mm

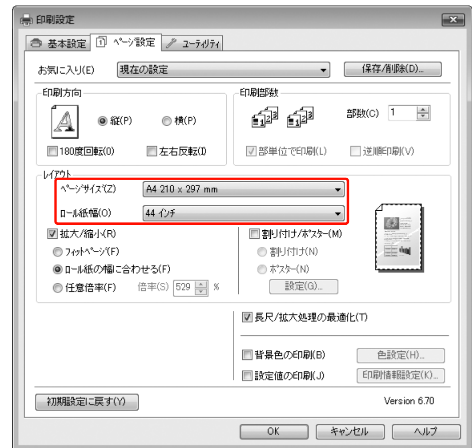
参考
長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、[給紙方法] で [ロール紙　長尺モード] を選択すれば [ユーザー定義サイズ] を設定する必要はありません。

6 [ページ設定] タブをクリックし、[拡大 / 縮小] をチェックして、[フィットページ] または [ロール紙の幅に合わせる] を選択します。



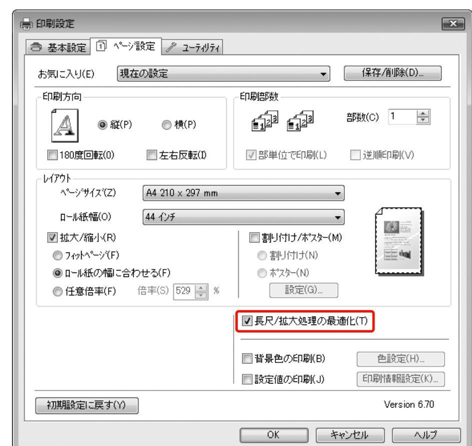
参考
長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、[給紙方法] で [ロール紙　長尺モード] を選択すれば [拡大 / 縮小] の設定は必要はありません。

7 [ページサイズ] でアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択し、[出力用紙] または [ロール紙幅] で本製品にセットしたロール紙の幅を選択します。



参考
長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、設定できません。

8 [長尺 / 拡大処理の最適化] がチェックされていることを確認します。



9 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

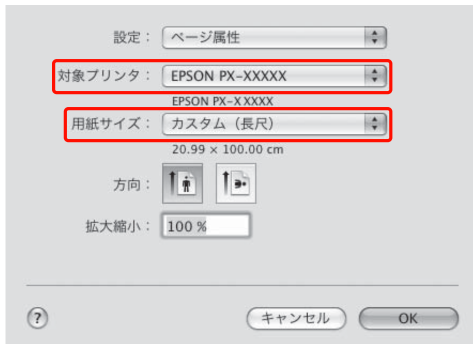
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞本書 12 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 ［対象プリンタ］で本製品を選択し、［用紙サイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



［カスタムサイズを管理］で用紙サイズを設定できます。

用紙幅	PX-F10000：89mm ～ 1118mm PX-F8000：89mm ～ 610mm
用紙長さ	127mm ～ 15240mm

3 印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を指定します。

以下の倍率を指定できます。
Mac OS X v10.5：1 ～ 10000%
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：1 ～ 400%



4 ［OK］をクリックします。

これで、長尺印刷の設定ができました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

以上で終了です。

エプソン製以外の用紙への印刷

エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせた設定をしてから印刷します。設定と印刷には 2 つの方法があります。

- 本製品のメモリにユーザー用紙を登録し、登録した設定を使用して印刷する
  本製品の電源を切っても登録内容は保存されます。10 種類まで登録できます。
- プリンタドライバで用紙調整して印刷する
  画面設定の一部として保存できます。
  Windows：
  ［基本設定］画面のメディア設定で調整する
  ☞本書 49 ページ「カスタムメディアとして保存」
  Mac OS X：
  ［用紙調整］画面で調整する
  詳細はプリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

参考

- 用紙の張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙を設定してください。用紙の特性は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- 操作パネルの設定メニューとプリンタドライバの設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。
- ユーザー用紙として登録した用紙に印刷をしたときに印刷のムラが発生したら、単方向で印刷してください。［双方向印刷］は、［印刷品質］で［詳細設定］を選択すると設定できます。

プリンタ本体へのユーザー用紙登録

登録するには次の 2 つの方法があります。

- 操作パネルでユーザー用紙を登録する
  設定メニューの［用紙設定］メニューで各項目を設定します。
- MAXART リモートパネル 2 で登録する
  MAXART リモートパネル 2 を使用すると、コンピュータ上から簡単に本製品のメモリに登録できます。詳細はMAXART リモートパネル 2のオンラインヘルプを参照してください。

ここでは操作パネルの設定メニューから登録する方法を説明します。ここで選択した登録番号は、操作パネルのディスプレイに表示されます。

参考

どの階層で ⏸·🗑 ボタンを押しても、設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。ただし、その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定として登録されます。

1 使用する用紙を本製品にセットします。

必ず実際に印刷する用紙をセットしてください。

2 ［ユーザー用紙設定］メニューに入ります。

① ▶ ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して［用紙設定］を選択し、▶ ボタンを押します。
③ ▲/▼ボタンを押して［ユーザー用紙設定］を選択して、▶ ボタンを押します。

3 ユーザー用紙の設定を登録する番号を選択します。

ユーザー用紙の設定は 10 種類まで登録できます。任意の番号（1 ～ 10）を選択してください。

① ▲/▼ボタンを押して任意の用紙番号を選択します。
② ▶ ボタンを押します。

これ以降の手順で設定する設定値は、ここで選択した登録番号で記憶されます。

参考

登録番号とこれ以降で設定する設定値は、メモを取るなどして記録に残すことをお勧めします。

4 必要に応じて用紙種類を選択します。

① ▲/▼ボタンを押して［用紙種類選択］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した［用紙種類］を選択し▶を押します。
③ ▲/▼ボタンを押して用紙を選択します。
④ OK ボタンを押します。
⑤ ◀ボタンを 2 回押して、［ユーザー用紙設定］メニューに戻ります。

5 必要に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔の広さ（プラテンギャップ）を設定します。

① ▲/▼ボタンを押して［プラテンギャップ］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した設定を選択します。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

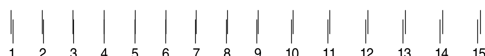
> **参考**
> プラテンギャップとは、プリントヘッドと用紙の距離のことです。プラテンギャップを正しく調整すると、印刷品質が向上します。また、厚い用紙に印刷する場合にプラテンギャップが狭すぎると、プリントヘッドと用紙が接触して、プリントヘッドや用紙を傷付けることがあります。

用紙の厚さ	［プラテンギャップ］の設定
厚い用紙	［より広くする］
	［広くする］
標準的な厚さの用紙	［標準］
薄い用紙	［狭くする］

6 用紙厚を検出するためのパターン印刷をします。

① ▲/▼ボタンを押して［用紙厚検出パターン］を選択し、▶ボタンを押します。
② OK ボタンを押します。

印刷例



7 印刷されたパターンを見て、最も線のズレが少ない番号（1 ～ 15）を選択します。

① 用紙厚番号選択（1-15）画面で▲/▼ボタンを押して用紙厚番号を選択します。
上記の印刷例では「4」を選択します。
② OK ボタンを押します。

8 必要に応じて用紙送り補正値を設定します。

補正値は、用紙送り 1m に対する割合（－0.7 ～ 0.7%）で設定します。

①▲/▼ボタンを押して［用紙送り補正］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した設定をします。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

> **参考**
> MAXART リモートパネル 2 でサンプル印刷をして補正値を設定するとより品質の高い結果が得られます。

9 必要に応じて乾燥時間を設定します。

インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間 0.0 ～ 10.0 秒）を設定します。

① ▲/▼ボタンを押して［乾燥時間］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して任意の値を設定します。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

> **参考**
> 印刷結果にインク垂れやにじみが起きたら、乾燥時間を長めに設定してください。

10 吸着力を設定します。

①▲/▼ボタンを押して［吸着力］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した設定をします。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

11 ロール紙のテンションを設定します。

ロール紙の張り具合を設定します。

①▲/▼ボタンを押して［ロール紙バックテンション］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した設定をします。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

12 斜め給紙軽減動作を設定します。

給紙時に用紙が斜めにならないようにする動作を設定します。

①▲/▼ボタンを押して［斜め給紙軽減動作］を選択し、▶ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して使用する用紙に適した設定をします。
③ OK ボタンを押します。
④ ◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。

13 **設定がすべて終了したら、Ⅱ·🗑 ボタンを押して設定モードから抜けます。**

以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷するときは、続いて印刷を実行してください。

以上で終了です。

すでに登録したユーザー用紙の設定を使用して印刷するには、以下の手順に従ってください。

① ▶ ボタンを押します。
② ▲/▼ボタンを押して［用紙設定］を選択し、▶ ボタンを押します。
③ ▲/▼ボタンを押して［用紙種類選択］を選択して、▶ ボタンを押します。
④ ▲/▼ボタンを押して［ユーザー用紙］を選択して、▶ ボタンを押します。
⑤ ▲/▼ボタンを押して用紙を選択して、OK ボタンを押します。

Ⅱ·🗑 ボタンを押して設定モードから抜け、印刷を実行します。

プリンタドライバの項目をお好みにカスタマイズ（Windows のみ）

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。また、設定をファイルとして書き出し、複数のコンピュータに同一のプリンタドライバの環境を作ることができます。

プリンタドライバの設定を保存

最大 100 件まで保存できます。

お気に入りとして保存

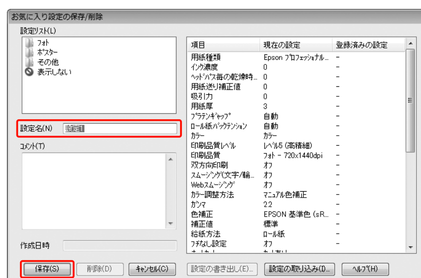
プリンタドライバの全項目を保存できます。

1 **［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各設定を変更します。**

2 **［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存 / 削除］をクリックします。**



3 **［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。**

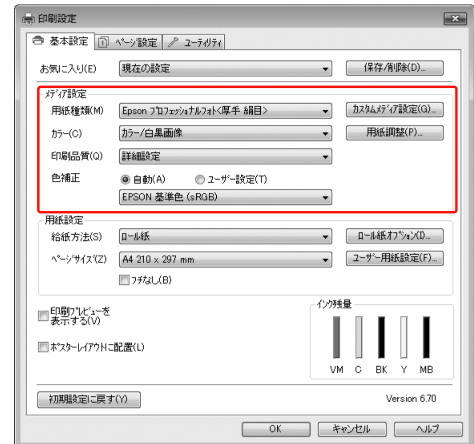


保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

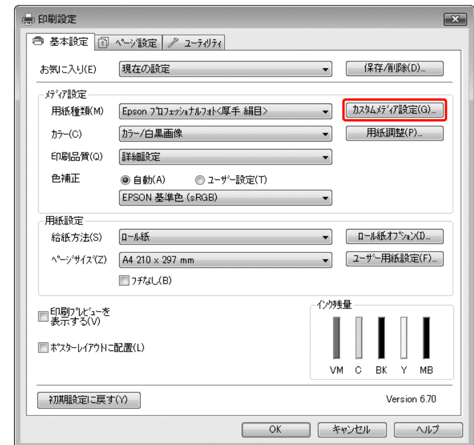
カスタムメディアとして保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

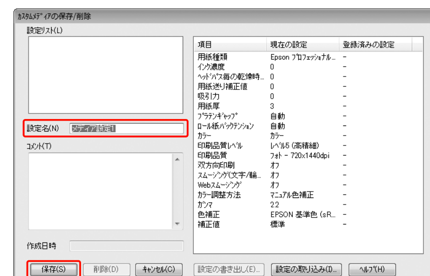
1 **［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。**



2 **［カスタムメディア設定］をクリックします。**



3 **［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。**

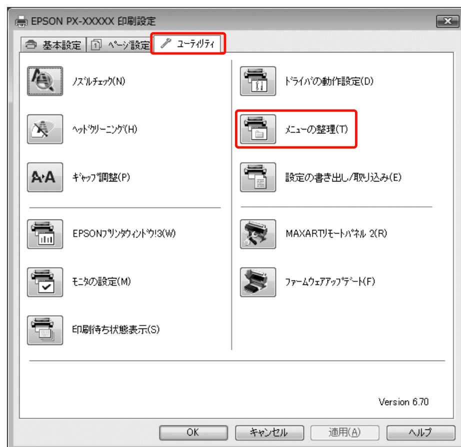


保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

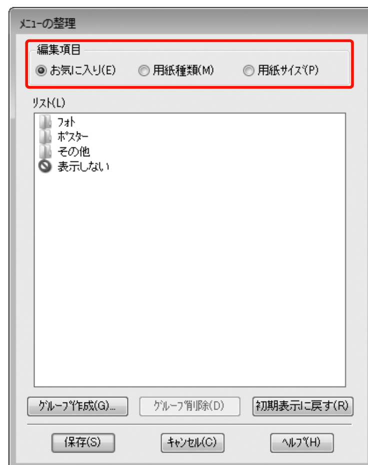
表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目を整理できます。

1 **［ユーティリティ］タブをクリックして、［メニューの整理］をクリックします。**

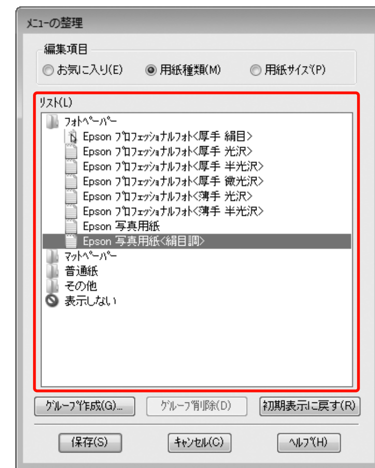


2 **［編集項目］を選択します。**



3 **［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。**

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダ）を作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループ（フォルダ）を削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。



> **参考**
> 登録されている項目そのものは削除できません。

4 **［保存］をクリックします。**

以上で終了です。

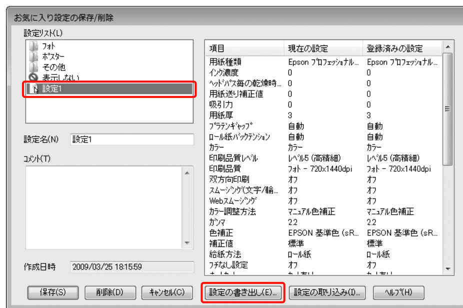
設定の書き出し / 取り込み

保存した設定は、ファイルとして書き出したり取り込んだりできます。

設定の書き出し

1 [お気に入り設定の保存 / 削除] 画面または [カスタムメディアの保存 / 削除] 画面を表示します。

2 [設定リスト] から書き出す設定を選択して、[設定の書き出し] をクリックします。



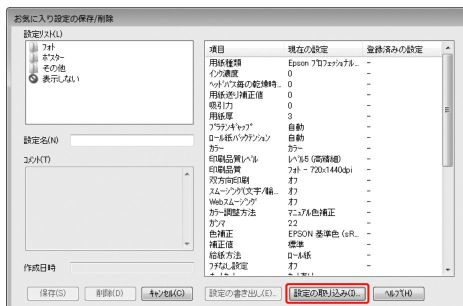
3 保存先を選択し、ファイル名を入力して、[保存] をクリックします。

以上で終了です。

設定の取り込み

1 [お気に入り設定の保存 / 削除] 画面または [カスタムメディアの保存 / 削除] 画面を表示します。

2 [設定の取り込み] をクリックします。



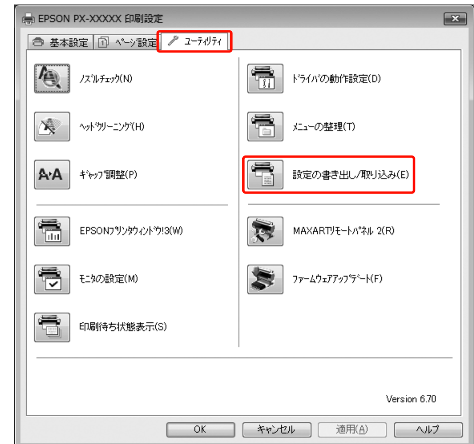
3 ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

以上で終了です。

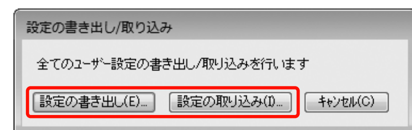
全設定の書き出し / 取り込み

プリンタドライバのすべての設定をファイルとして書き出したり、取り込んだりできます。

1 [ユーティリティ] タブをクリックして、[設定の書き出し / 取り込み] をクリックします。



2 [設定の書き出し] または [設定の取り込み] をクリックします。

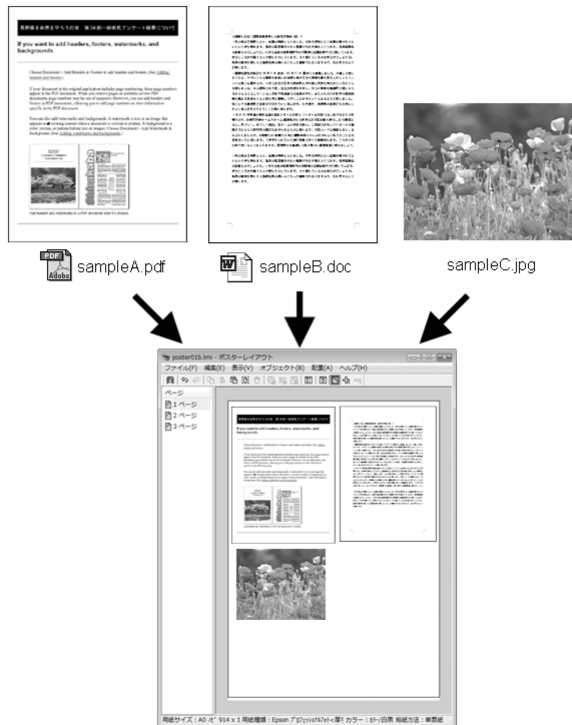


3 書き出す場合はファイル名を入力して [保存] をクリックします。
取り込む場合はファイルを選択して [開く] をクリックします。

以上で終了です。

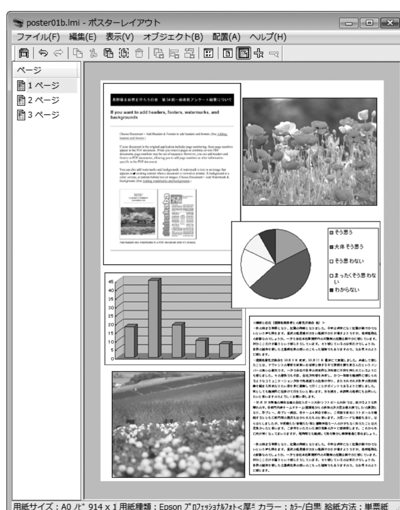
ポスターレイアウト（Windows のみ）

ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1 回にまとめて印刷できる機能です。Windows のみ使用できます。

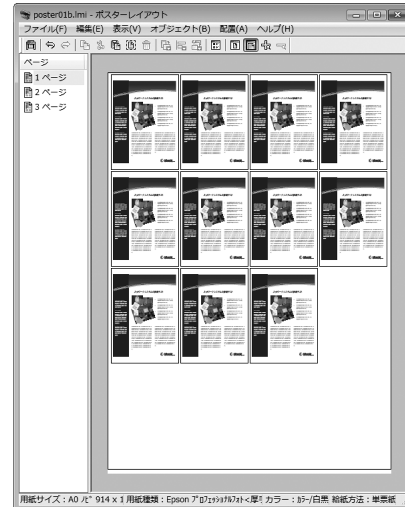


複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

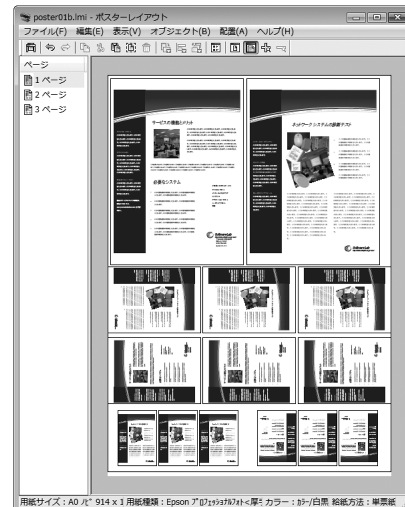
複数のデータをレイアウト



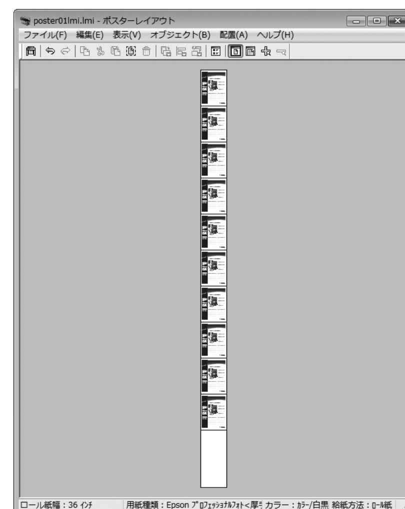
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



ロール紙にレイアウト



ポスターレイアウトによる印刷

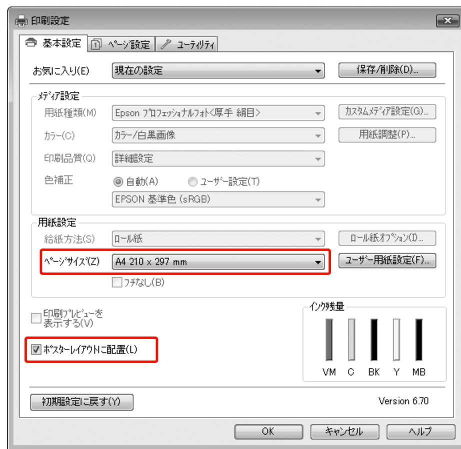
> **参考**
> ポスターレイアウト機能は、プリンタと接続した状態（印刷可能な状態）で使用してください。

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

2 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

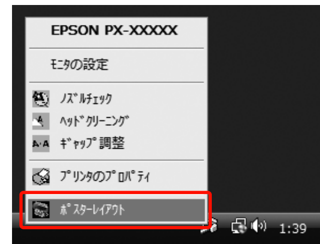
3 ［基本設定］画面で［ポスターレイアウトに配置］をチェックし、［ページサイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。



> **参考**
> ここでの［ページサイズ］はポスターレイアウト上に配置されるデータサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

4 印刷を実行します。

ポスターレイアウトのウィンドウが開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、ポスターレイアウトの用紙上に配置されます。

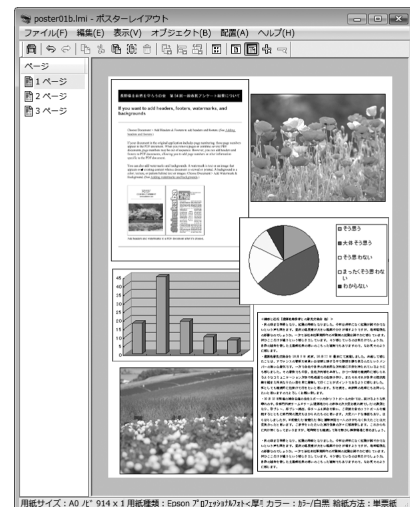
> **参考**
> ポスターレイアウトのウィンドウは、あらかじめ開いておくこともできます。
> Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されている場合は、このアイコンを右クリックして、メニューから［ポスターレイアウト］をクリックすると、ポスターレイアウトのウィンドウが開きます。
>
> 
>

5 複数の印刷用データを配置する場合は、ポスターレイアウトのウィンドウは開いたままにして、手順 1 から 4 を繰り返します。

印刷ページは、ポスターレイアウト画面に追加されます。

6 ポスターレイアウト画面でオブジェクトを配置します。

ポスターレイアウト画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや［オブジェクト］メニューで整列、回転ができます。
オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。
各機能の詳細は、ポスターレイアウトのオンラインヘルプを参照してください。



7 **［ファイル］メニューをクリックして、［プロパティ］をクリックし、プリンタドライバ画面で印刷設定します。**



［用紙種類］や［給紙方法］、［用紙サイズ］（ロール紙の場合は［ロール紙幅］）など各項目を設定します。

8 **ポスターレイアウト画面で［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］をクリックします。**

印刷が始まります。

> **参考**
>
> すぐに印刷しない場合は、ファイルとして保存することもできます。［ファイル］メニューをクリックして、［名前をつけて保存］をクリックし、ファイル名を入力して保存します。

以上で終了です。

カラーマネジメント印刷

本製品のプリンタドライバでは、以下の 3 種類の方法でカラーマネジメント印刷ができます。お使いになるアプリケーションソフトやOSなどの条件に合わせて最適な方法を選んで印刷します。

- ドライバ ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows のみ）

  プリンタドライバ単独でカラーマネジメント印刷ができます。カラーマネジメントに対応していないアプリケーションソフトからの印刷時に有効です。OS のカラーマネジメントシステムを使用します。

- ホストICM補正/ColorSyncによるカラーマネジメント印刷

  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。カラーマネジメントシステムは OS のものを使用するため、異なるアプリケーションソフトでそれぞれカラーマネジメントする場合も、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。
  ただし、異なる OS 間では印刷色に差が出ることがあります。

- アプリケーションソフトによるカラーマネジメント印刷

  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。また、カラーマネジメントシステムもアプリケーションソフトのものを使用します。異なる OS 環境でも、共通のアプリケーションソフトを使うことで、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。

プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネジメント印刷は、カラーマネジメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタプロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタドライバまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタプロファイルの設定	インテントの設定
ドライバ ICM 補正（Windows）	プリンタドライバ	プリンタドライバ	プリンタドライバ
ホスト ICM 補正（Windows）	アプリケーションソフト	プリンタドライバ	プリンタドライバ
ColorSync（Mac OS X）	アプリケーションソフト	プリンタドライバ	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネジメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタプロファイルは、本製品のプリンタドライバとともにインストールされ、プリンタドライバの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞本書 56 ページ「ドライバ ICM 補正の設定（Windows）」
☞本書 57 ページ「ホスト ICM 補正の設定 （Windows）」
☞本書 58 ページ「ColorSync の設定 （Mac OS X）」
☞本書 60 ページ「アプリケーションソフトの カラーマネジメント設定」

参考

カラーマネジメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらにプリンタの印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイやプリンタといった出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間の色変換時の特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネジメントシステムがあります。カラーマネジメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネジメントシステムが搭載されています。

カラーマネジメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。プリンタの場合は用紙種類ごとにプロファイルが用意されています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネジメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネジメントシステムにより異なります。

入力装置とプリンタの間でカラーマネジメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネジメントが必要です。

ドライバ ICM 補正の設定（Windows）

1 **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

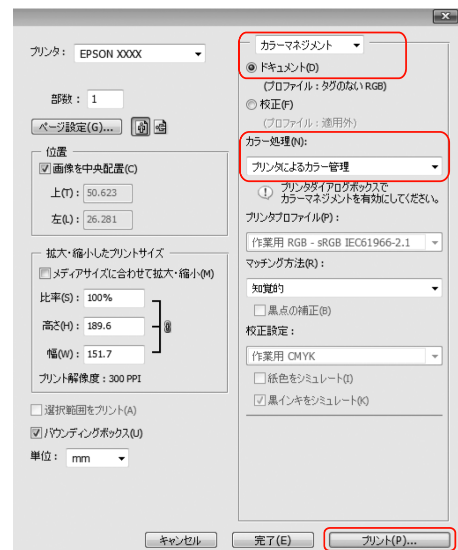
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネジメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

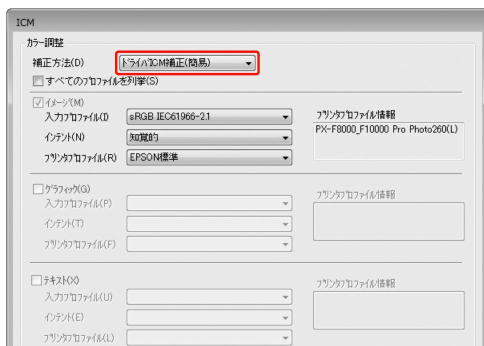
3 **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**



4 **［ICM］画面で［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、グラフィックデータやテキストデータに個別にプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

ホスト ICM 補正の設定（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 **アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

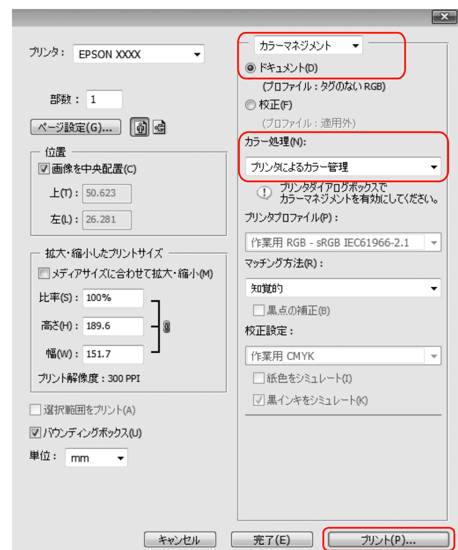
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネジメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

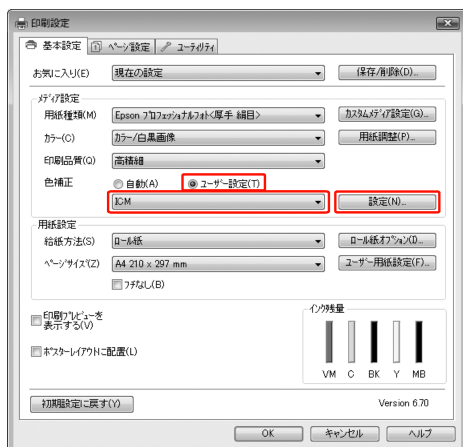


カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

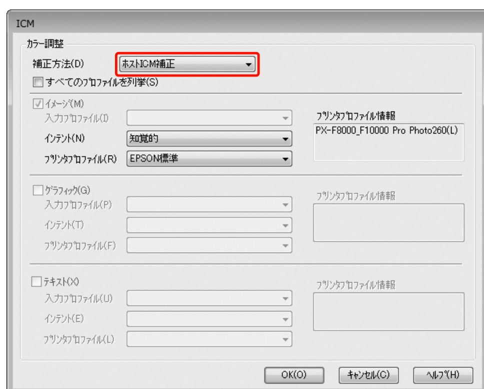
☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」

3 **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。**



4 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

プリンタプロファイルは自動設定されますが、［すべてのプロファイルを列挙］を選択すると、変更できます。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

ColorSync の設定（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

Mac OS X v10.5 での設定

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降では、ここで説明する「ColorSync」によるカラーマネジメントは利用できません。

上記以外のアプリケーションソフトを使用して「ColorSync」によるカラーマネジメントを行うときは、以下の設定をしてください。

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。**

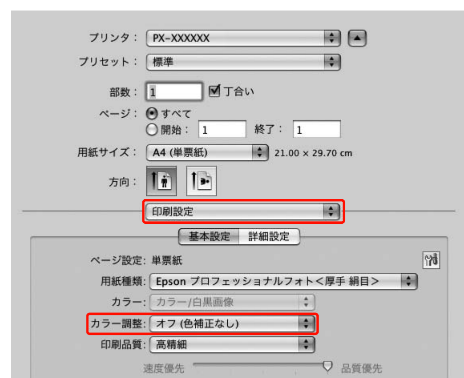
2 **［印刷］画面を表示します。**

☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

3 **一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［ColorSync］をクリックします。**



4 **さらに一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。**



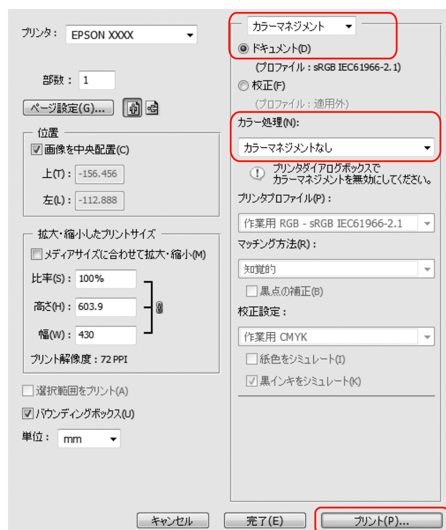
以上で終了です。

Mac OS v10.3.9 〜 10.4 での設定

1 アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。

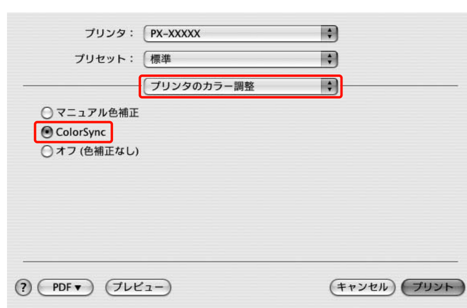
［カラーマネジメント］を選択します。［カラー処理］で［カラーマネジメントなし］を選択して、［プリント］をクリックします。



2 ［印刷］画面を表示します。

☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

3 一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［ColorSync］をクリックします。



4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

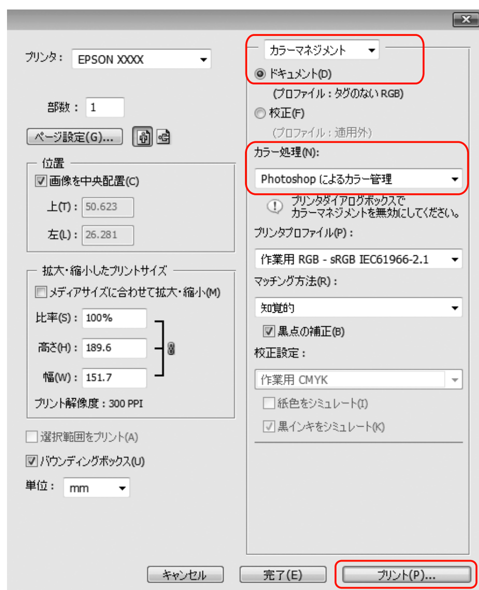
以上で終了です。

アプリケーションソフトのカラーマネジメント設定

カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネジメントの設定をし、プリンタドライバの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［プリント］の［ドキュメント］を選択します。［オプション］の［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。

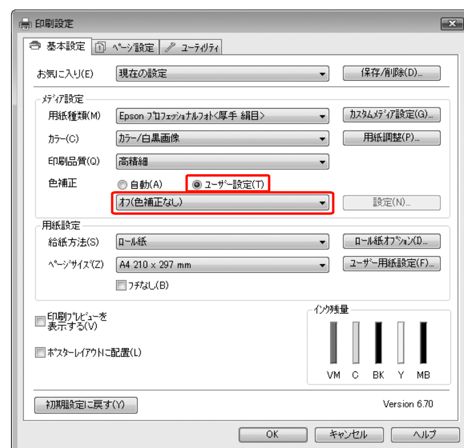


2 プリンタドライバの設定画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS X）を表示します。

続いて、プリンタドライバの設定をします。
Windows
☞本書 5 ページ「アプリケーションソフトから 表示する」
Mac OS X
☞本書 13 ページ「［印刷］画面を表示する」

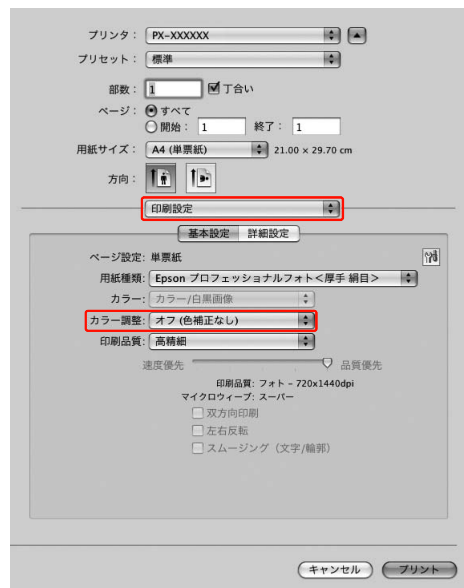
3 色補正をオフに設定します。

Windows
［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［オフ（色補正なし）］を選択します。

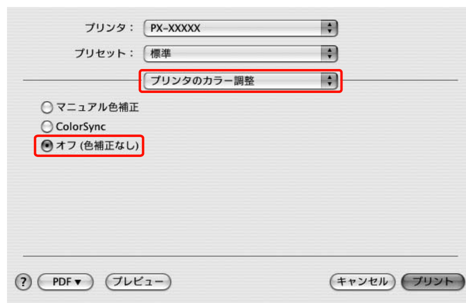


参考
Windows Vista / Windows XP （Service Pack2 以降および .NET 3.0）の場合は、自動的に［オフ（色補正なし）］が選択されます。

Mac OS X v10.5
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4
一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［オフ（色補正なし）］を選択します。



4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

索引

ふ

へ

ほ

め

も

ゆ

よ

ろ

わ